

今日ちょっと  
感じたこと -  
マレーシアか  
ら -

2006 by Selangor

2006.01.02 - 2006.12.24  
<http://selangor.exblog.jp/>



今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

2006 by Selangor  
2006.01.02 - 2006.12.24  
<http://selangor.exblog.jp/>

## 「今日ちょっと感じたこと」を

マレーシアに来て足かけ7年。

始めは見るもの聞くものすべてが新しく、体験したことを忘れないうちに記録しておこうと、ホームページ「マレーシア雑感」を作っていました。

2004年2月からは、エキサイトブログを利用させてもらって、日記として綴っています。

現在もホームページは、「マレーシア by my デジカメ」 <http://www.favorite.sakura.ne.jp/>としてありますので、いろんな写真を見ていただくことができます。マレーシアで見たこと、感動したことや驚きなどを、デジカメ写真とともに載せています。

今回は、エキサイトブログ「今日ちょっと感じたこと（マレーシアから）」の2006年分をまとめました。50歳代主婦の、見て体験したマレーシアの記録です。

2008年2月吉日  
Selangor

# 目次

2006・01・02 (月)	近くにある公園 .....	1
	デジカメが壊れた? .....	2
2006・01・03 (火)	アルファベットが怖い? .....	3
2006・01・05 (木)	明るい話をしたい .....	5
2006・01・07 (土)	ベランダ園芸その後 .....	7
2006・01・08 (日)	北京保健治療中心 .....	9
2006・01・09 (月)	修理費に529リングでは .....	11
	うつぼかずら .....	12
2006・01・10 (火)	自動英語翻訳 .....	14
2006・01・13 (金)	約半月ぶり .....	15
2006・01・15 (日)	パウチャーとラッキーロー .....	16
2006・01・17 (火)	身近な鉱物 .....	18
2006・01・19 (木)	久しぶりのゴルフ場の写真 .....	20
2006・01・22 (日)	日本人会新年会で .....	21
2006・01・23 (月)	ゴルフの新年会 .....	22
2006・01・24 (火)	なぜパソコンを開けるのか? .....	24
2006・01・28 (土)	恭喜发财 (ゴンシーファーチャイ) .....	26
2006・01・31 (火)	旧正月はつままない .....	27
2006・02・02 (木)	子どもってこんなだったかなあ .....	29
2006・02・06 (月)	SAYURI .....	30
2006・02・07 (火)	KLタワーへ再び .....	32
2006・02・08 (水)	やせるサロン? .....	36
2006・02・14 (火)	ベビーカー .....	38
2006・02・26 (日)	今日一日を (日本から) .....	39
2006・03・04 (土)	暮らし方 (日本から) .....	41
2006・03・07 (火)	デジカメを手に入れる (日本から) .....	42

2006・03・11 (土)	観劇(日本から)	45
2006・03・15 (水)	納骨(日本から)	47
2006・03・20 (月)	梅の花(京都天神さん)	48
2006・03・22 (水)	お彼岸(日本から)	49
2006・03・23 (木)	観劇、感激(日本から)	52
2006・03・27 (月)	主婦の移動	55
2006・03・29 (水)	週間予定のリセット	56
2006・03・30 (木)	そんなことを言ってる間に	57
2006・04・03 (月)	カレンダーが1枚進んでいます	58
2006・04・06 (木)	絶対暑い!	60
2006・04・08 (土)	どれを名前として呼んだらいいの?	62
2006・04・09 (日)	初レッスン	64
2006・04・11 (火)	ダビンチコード	66
	グーグルアース	67
2006・04・12 (水)	ウェブ翻訳	68
2006・04・16 (日)	設定が飛んでいるのか?	69
2006・04・20 (木)	今日で3回目	71
2006・04・22 (土)	テレビで日本の映画が	73
2006・04・23 (日)	キャプテンズトロフィーに参加	75
2006・04・27 (木)	ペナン風アッサムラクサ	77
2006・04・29 (土)	Rumba(ルンバ)とコンセント	78
2006・05・01 (月)	レイバーデイ(メーデー)とマレーシア語	81
2006・05・04 (木)	イタリアンレストラン	82
2006・05・06 (土)	63歳女性の妊娠	84
2006・05・09 (火)	ラッキードロー	85
2006・05・10 (水)	ゴルフ場のキッチン	86

2006・05・13 (土)	中国レストランの注文の仕方は難しい .....	87
2006・05・14 (日)	インディアンポッター (インド系の陶芸をする人) .....	89
2006・05・18 (木)	いくつステップがあるんだろう .....	93
	アンケート調査? .....	94
2006・05・21 (日)	ITEX '06 .....	96
2006・05・23 (火)	映画 .....	99
2006・05・27 (土)	インターネットセキュリティー .....	102
2006・05・28 (日)	モルド作り .....	104
2006・06・01 (木)	オオトカゲ .....	107
2006・06・04 (日)	高速道路料金の支払い .....	108
2006・06・05 (月)	フレンチトースト .....	110
2006・06・07 (水)	初めての出展 .....	111
2006・06・11 (日)	交通渋滞 .....	113
2006・06・13 (火)	サツマイモの茶巾絞り .....	115
2006・06・20 (火)	ほかの人の作品はいい .....	116
	ボヤ騒ぎ .....	118
2006・06・23 (金)	TOKYO DRIFT(映画の題名) .....	120
2006・06・24 (土)	ダンスパーティーかな .....	123
2006・06・26 (月)	うし .....	125
2006・06・29 (木)	展覧会をします .....	126
2006・07・03 (月)	何のイベント? .....	127
2006・07・10 (月)	展覧会のデモンストレーション .....	129
2006・07・13 (木)	日本語学校 .....	131
2006・07・17 (月)	食事に招くが・・・ .....	133
2006・07・19 (水)	ベトナム料理店 .....	135
2006・07・22 (土)	マレーハウス .....	137

2006・07・24 (月)	ビールはノンハラル .....	138
2006・07・25 (火)	パイレーツオブカリビアン .....	140
2006・07・29 (土)	セカンドハウス (別荘) .....	142
	流しのおにいさん .....	143
2006・08・03 (木)	粘土を使った表現 .....	145
2006・08・07 (月)	タクシーのおつり .....	146
2006・08・09 (水)	満月 .....	149
2006・08・14 (月)	いいわけ? .....	150
	デモンストレーション .....	151
2006・08・16 (水)	シンガポールへバスツアー .....	154
2006・08・19 (土)	清潔 .....	158
2006・08・23 (水)	うちの車はどこ? .....	161
	CNNニュースから .....	162
2006・08・24 (木)	噴水? 風水? .....	164
2006・08・27 (日)	ちょっと大きくなってません? .....	165
2006・08・29 (火)	8月31日はマレーシア第49回独立記念日 .....	166
2006・08・31 (木)	ブルジャヤ・タイムズスクエア .....	168
2006・09・03 (日)	レイは1本500リング???	171
2006・09・09 (土)	保険 .....	174
	シーフードレストラン .....	176
2006・09・10 (日)	風水グッズ .....	178
2006・09・11 (月)	へびも水浴び .....	180
2006・09・12 (火)	国民的歌手シティの結婚は .....	181
2006・09・21 (木)	最後のメルマガ .....	183
	ペンキの塗り残しなの? .....	186
2006・09・23 (土)	中国映画「The Banquet」	

	.....	188
2006・09・27 (水)	汚いお札 .....	190
2006・09・30 (土)	飾り付けで季節を感じる .....	192
2006・10・03 (火)	アメリカでの事件 .....	194
	また映画見ちゃった .....	195
2006・10・04 (水)	おしゃれな月餅 (ムーンケーキ) .....	196
2006・10・05 (木)	取材でそんなことまで? .....	198
2006・10・09 (月)	さて本番のヨガデモンストレーションは .....	199
2006・10・13 (金)	マレーシアの夜行列車 .....	201
2006・10・15 (日)	ファッションショー .....	205
2006・10・19 (木)	ビューティーショップのイベント .....	207
2006・10・23 (月)	なあ〜んだ? .....	209
	なあ〜んだ2弾? .....	210
2006・10・26 (木)	ジャパニーズ・ティー・ハウス (茶室) .....	211
2006・11・05 (日)	パソコン再生!!! .....	214
2006・11・07 (火)	誕生日とは .....	216
2006・11・13 (月)	シンガポールはもうクリスマス気分 .....	217
2006・11・16 (木)	翻訳 .....	219
2006・11・20 (月)	予定が固定化? .....	221
	日本の携帯電話 .....	222
2006・11・21 (火)	お琴 .....	224
	こちらはブルー系 .....	225
2006・11・25 (土)	総理官邸インターネットテレビ .....	226
2006・11・30 (木)	2004年っていつ? .....	228
2006・12・02 (土)	エイズの日 .....	230

2006・12・07（木）	ベランダグリーン .....	231
	真夏の雪だるま .....	233
2006・12・24（日）	スーツケース .....	235
	駅弁（日本滞在中） .....	236

2006・01・02（月）

---

## 近くにある公園



住まいからこんもりと見える小山に自然公園がある。元旦に初めて見に行く機会があった。

よく整備されていて、遊歩道もあるようだし、池には噴水があり、山を背景にして、かなり景色がいい。

アジアの自然の木々が生えているし、懐かしい気がする。

駐車場近くには、アスレチック用の道具が配置され、中高年の人が運動していた。森林浴もできて、歩いたりしているとかなりいい運動になりそうだ。

これで、湿度が低ければ言うことないのになあ。

やたらと蚊や虫が多いので、蚊に刺されないような服装で出かけないといけないかも・・・

## デジカメが壊れた？

3年以上愛用している私のデジカメ（DSC-U10）のスイッチが作動しなくなった。

そりゃあ、毎日持って歩いて使っていたんだから寿命かもしれない。今までに何度か買い換えるチャンスはあったのだが、とても使いやすくて大好きだった。

とりあえず、修理に出すことにする。ソニー製品なので、KLCCのソニーのサービスセンターに行く。対応もいいし・  
・・

1週間ほどで、結果がわかるらしい。その間、どうしようか？  
もっと古いデジカメ（FUJI）を出してこようか？

修理したほうがいいのか？

新しく買ったほうが正解か？

追記：主人もマレーシアで買ったDSC-U10（ブルー）を持っているが、私のは日本で買ったもので、なぜか手触りが違う。どこ製造と書いてないのではっきりしたことは言えないが、多少の材質とか、ばねの感覚とか、どこか違うんでしょうね。思い過ごしか、撮った写真まで違うように思っちゃう。

メイドインジャパンはいい。

2006・01・03 (火)

---

## アルファベットが怖い？

腰の調子が悪く、3日ほどサポーターと言うのだろうか、巻いている。

前に膝が悪かったときに行ったマッサージやに、行こうかどうか迷っている。

でも、もしも全く動けなくなったらそれこそたいへんだし・

・・

今週はゴルフできないだろうなあ。

友人からEメールをもらった。海外にゆうびんを送るのが怖いというような内容だった。

そうか、そんな人もいるんだと改めて思う。

英語圏へ行くと、英語がしゃべれないことに劣等感を覚えるだろうが、その点、アジアは楽チン。

いろんな言葉をしゃべる人がいるし、相手も英語がよくわかっているとはいえないので、同じようなものだ。

こちらの間違いはたいてい目をつぶってくれるし、こちらもそんなもの。ただし、思い違いとか誤解は発生するが・・・

それもこれも「ノープロブレム」(問題ないよ)

最初、この「ノープロブレム」を言われて、腹が立ったこともある。というのは、日本語で「問題ない」と頭で訳しているからなのだ。

そっちが間違っておいて、「ノープロブレム」はないだろう

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

と・・・

よく訳せないが、多分そんなに気にすることはないですよ、  
というようなところだろうか。

あるとき、誰か日本人が直訳して教えたのだろうか、「問題ない」、「問題ない」と日本語を連発するインド系の人がいた。それって結構気分が悪い。教えるんならニュアンスもきちんと教えてほしいよ。

日本の学校で、長い間英語を習ったのに、アルファベットまで怖くなるように、一体誰が教えたのかと思う。

聞いたこともない英語を、単語に切り刻んで教えるのはやはりいけないことですよね。フィーリングというものが伝わらないから。

最近の学習はどうだろう？

マレーシアも、算数と科学は、小学生から英語の授業だそうですよ。

2006・01・05（木）

---

## 明るい話をしたい

明るい話は気持ちがいいですね。

でも、体が悪ければ、そんな話もなかなか近づいてこない。

元旦から、腰痛で腰ベルトを巻き、車に乗り降りさえもままならない。もちろんゴルフもお休みをせざるを得ない。

デジカメは壊れて立ち上がらない、古いデジカメも、2枚ほど撮ると新しい乾電池にもかかわらず、へばってしまう。

主人とけんかするし、掛け時計は壊れる。

マレーシアまで、年賀状くれる人も少ないし、メールとインターネットが楽しみくらい。それでもじっと座っているとつらい。

というわけで、ちょっとした体の不調は、いい事を呼ばないという典型のようなもので、「心の持ち方ひとつ！」とか言ってみても、よろよろして、八百屋さんにも行けやしない。

振り絞っていい話を見つけると、チャーシューみたいなのをパイ生地に入れて蒸してあるのかな、オーブンで焼いてあるのかな？たぶん後者だな。

一つ1リング（30～40円）豚肉入りの具を甘辛く煮てある。

蒸した肉まん、あんまんよりは、パイ生地のこのほうが私は好きかな。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



中国本土のマスターの居る店で、マッサージをしてもらった帰りに、昔お土産にもらったのと同じものを見つけてうれしかった。

こんなことがきっかけで、楽しい1年になるかもしれない。かな？

2006・01・07（土）

---

## ベランダ園芸その後



昨日まで何もなかったのに、今朝は朝から雨がしとしとと降る中、窓を開けると、にがうりに小さな花がついている。

ウォーびっくり。うれしい。

あまり直射日光が当たらないように、隅においている。つる

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

が延びるだろうからと、お古の洗濯干し用のキャストの上に  
おいて、移動も少しできるようにしました。

なんだか、「つるべ取られて・・・」の雰囲気??

きゅうりも、ミニトマトもイマイチ育ちが良くない。まあ枯  
れずに緑を保ってくれれば、それでうれしい。

2006・01・08 (日)

## 北京保健治療中心

北京保健治療中心  
BEIJING NATURAL HEALTHCARE  
Massage, Reflexology and Recovery Center

人體脊髓神經酸  
麻痛反射分佈圖  
(SPINAL NERVOUS SYSTEM)

专业中医推拿专治

- 头痛、头昏、偏头痛
- 颈肩酸痛、肩周炎（五十肩）
- 腰背痛、腰肌劳损
- 坐骨神经痛、手脚麻痺、骨刺
- 运动损伤、扭伤、关节错位等

**保证有效!!**

Chinese Traditional Massage Therapy

- Migraine, Dizzy
- Neck and Shoulder Pain, Frozen Shoulder
- Sciatic Nerve Pain, Backache
- Numbness of Joints
- Sports Injury

そのマッサージ屋さんの垂れ幕というんでしょうか。外から見えるようにつるしてあります。

そのマスターが、私にはプロフェッショナルに思える

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

のです。

腰痛で行きました。ちょっと怖いけど、ずれを直してくれたようで、ちょっとすっきりしたのです。

ところが、その後も、どうもお腹の周りが、どこということなく痛い。

インターネットで、いろいろ調べたり、思い当たったりで、ひょっとして、胆嚢あたりか・・・遺伝的にも可能性は高い。

その旨、ジェスチャーで伝えると（全然お互いに言葉がわからない）、「ノープロブレム」という。この場合のノープロブレムは・・・何ぞと考えたりして。

病院に行っても多分ダメだろうから、当分こちらに通ってみます。

普通は、足裏マッサージでよくお客が来ています。

足裏・・・・・・・・50分=38リング、90分=70リング

背中・・・・・・・・30分=38リング

フルボディー・・・・・・・・1時間=65リング

マスターという人に施術してもらうと、もう少し高くなります。

体がドコモ悪くないときは、足裏なんかと思うんですけどねえ。

何事も元気が何よりですね。お大事に！

2006・01・09（月）

---

## 修理費に529リングでは

先週デジカメが壊れたのでチェックしてもらっていたが連絡が入った。

なんと修理代が529リング（16000～17000円）かかるということ。こちらで買った分は、700リングだったのだから、修理費にかかる人件費とか送料が高いのだろう。

そりゃもう新しいのを買うほうがずっといい。はじめからわかってたようなことだけど、（主人の手前ねっ。）

とりあえずは、主人の分（マレーシアで買った分）を使わせてもらうことにして・・・徐々にお願いしよう。

ソニーの修理の受付のマレー人の女性は、感じがいいなあ。

例えば、いくらうちの嫁にと思っても、イスラムに改宗しないと結婚できませんからねえ。自然に増えるシステムになってますねえ。結婚の時期というのは結構見境がなくなりますから・・・いや、余計なことでした。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

## うつぼかずら



KLを離れる知人からいただいた「うつぼかずら」

こんな形をしているとは今まで知らなかった。虫が来ると滑り落ちて、中の酸性の液で溶かされて花の栄養になるそうだ。すごいシステムなんだ。



これは、KLの中心部にあるモニュメントというのだろうか？水が流れたりして、熱帯の雰囲気を醸し出している。

うつぼかずらを知らなければ、「けったいやなあ〜」とってしまいますね。

2006・01・10 (火)

---

## 自動英語翻訳

英語で日記を書くと上達するよと、言う本を買ってはいたが、なかなか実行に移せないでいる。

英語でブログをするところがないかと探していたが、見つからず。

ネットサーフィンするうちに、自動翻訳できるサイトに行き当たった。本当は教えたくないけど・・・<http://www.excite.co.jp/world/english/>

なんと、長い文章を入れてもそのまま一発変換。これはもう最高。多少の誤訳も充分許せる。ありがとう。

労少なくして、英語の文を作ることができる。手を加えれば、使えると思うんだけど。

2006・01・13（金）

---

## 約半月ぶり

いまさらながら、汗を流して運動する、できるということが、気分のいいものかと思います。

家でじっとパソコン相手（もちろん好きなのです）だけでは、いくら暑い国にいても、なんとなく冷えるのです。おかしいでしょ。

汗はかいているのに、なんだか体が動きにくいのです（年齢からというのはもちろん、わかっていますが）。

床が大理石だということも関係するでしょうか。

ということで、じっとしていたら、腰だ、手首だ、お腹だ・  
・ ・ ・とか不足出ますが、白いボールを追いかけている間（ゴルフ）はやはりなんだか楽しいのです。

2006・01・15（日）

## バウチャーとラッキードロー

ゴルフ場のマンスリーコンペに参加して、パープレイであがれました。コンペでは多少の緊張感とペースがゆっくりとしていたので、いろいろ考えることができます。

アンダーの人もいるので、賞に入った人を除いて、ハーフごとに点数のよかった人に対して、バウチャー（商品券）をいただきました。



今回はファーストナインの2位で100リング分。ゴルフ場のお店で、ボールをゲットできます。

それとお楽しみに、ラッキードロー（スコアカードで抽選する）があり、はじめて当たりました。フィリピン行きのエアチ

ケットとか当たった人もいますよ～。私は、ルイボスティーや豆乳ティーや蜂蜜など。

こちらはプレゼントに、このように外から何が入っているか見えるようにしてあげるんですよ。まあ、わかりやすいけれど

・・・



なんだかんだといいながら、勝負にはなかなか強いなあ・・・とか自分で言ったりして・・・（体の調子がマッサージなどで解消したことに感謝するのが先ですよ）

2006・01・17 (火)

---

## 身近な鉱物

陶芸の釉薬というのは、いろんな鉱物の粉を混ぜて作るものだとようやく知った。今までは、恥ずかしながら、単に色の粉でもあるのかというくらいにしか考えていなかった。

粘土と鉱物が高温で熱せられて、ガラス質を作ったり、発色したりするものだとおぼろげながら分かってきた。温度と濃度やパーセンテージで、色がずいぶんと違ってくるものらしい。

そのパーセンテージを自分で見つけ出していくのが、釜を開けるときの楽しみにもなる。

これはずいぶん道が遠いなと思う。

それで鉱物のサイトを見つけて、「ほおー」「ほおー」の連発。

そうしたら、女性の大好きな宝石もそうなんだと今頃気付く。

希少価値のある、高価なものが宝石なんだ。

やきものは、宝石のような美しさを求めてきたのか？と思いが当たった次第です。



これはうちの厄除けの「石英」（水晶・クォーツとも）

## 久しぶりのゴルフ場の写真



ゴルフのラウンドは、だいぶ年下の人と回ってもらっています。

自分じゃ気がつかないけど、私くらいになると自然とあちこち悪いとか痛いとか言っていますけど、若い人は当たり前ですが、あまり言いませんね。

ですからちょっと申し訳ないけれど、せめて飛距離を負けないうようにと、鞭打ちながら頑張っていますが、時々小さな段差にすら、足が上がらず引っかかっています。内緒にしておいてね。

気分を若くしてもらってありがとう。

2006・01・22（日）

---

## 日本人会新年会で



KL日本人会は、55も部や同好会のある日本人会だという。

毎年、新年会や盆踊りが盛大に行われるらしい。今年の新年会は1月21日4時半から行われた。サークルの発表やイベントで盛り上がったようだが、御餅つきなどの時間には間に合わず、つきたての御餅をいただくことはできなかった。残念。

外で行われたステージは、日が暮れると風も心地よく、音楽バンドなども一生懸命でよかった。

写真は、日本の監督が「すもう」の映画を撮るとかで、出演するマレー人の俳優（有名ならしいのだが・・・）だそうだ。出来上がったら見なくちゃ。

桃井かおりが出演しているんだっけ？「ゲイシャ」もまだ見てない。

2006・01・23 (月)

---

## ゴルフの新年会



新年会が続くと言っても、バーベキューパーティーもゴルフコンペの食事会も、いつも同じような季節で、内容的にはたいして変わらないような・・・

結成1年にも満たないゴルフの会の新年会。決まったゴルフ場でやるのではなく、誰でもが参加できるくらいの値段のゴルフ場を探して行われている。毎月どこでしょうとか考えるだけでも大変だと思う。幹事さんにはお世話をかけます。幹事は日本人と中国系マレーシア人でしていただいている。

さて、新年会は、会員の紹介でないとは入れない「ロイヤル

セランゴールクラブ」(二つあるが、国立サイエンスセンターの近くのほう)で開催。

食事の後は授賞式やら、パッティング大会やら。  
これにも馬券があって、結構盛り上がりました。

パターのゲームでも、普段の練習が何より大事ですね。

2006・01・24 (火)

---

## なぜパソコンを開けるのか？

今日の「クローズアップ現代」で、20代、30代の男性の生活パターンを知った。

朝起きて、10分で満員電車に乗り、出勤。到着したら、ニュースとメールのチェック。一日中働いて、夜遅くに帰宅。上司の誘いにもあまり付き合わないとか。

帰宅後、テレビとパソコンのスイッチを同時に入れる。その後、1、2時間はパソコンと向かい合う。就寝は1時か2時ごろ・・・

確かに私でも、帰ったらなんとなくパソコンのスイッチを入れる。メールと言っても、ほとんどアダルトメールが多く、それらを2度と来ないように捨てる。間にある大事なメールを捨てないように慎重に。なのになんで毎日捨てたはずの同じようなメールが来るのかなあと思う。

メールアドレス変更もいろいろ手続きが面倒だし・・・

いやこういう問題じゃなくて・・・なぜパソコンを開けるのか？

一日に何時間向き合っているだろう。

画面の向こうに、世界が広がり、ニュースも即座にやってくる。

お手紙（メール）もあっとびっくりするような人からやってきたり、ブログで自分の日記を書いたり・・・時間潰すに

は全然困らない。

たまにどこかに書き込みして、自分の意見を述べてもいいし

・・・

誰かが見ているかもしれないし、見ていないかもしれない、でも、なんかどこかで繋がっている気がする。ほんとの私とちょっと違う自分が存在できるような・・・

一日のいろんな出来事を、洗いなおして、新しい自分を取り戻せる場所なのかもしれない。

2006・01・28（土）

---

## 恭喜発財（ゴンシーファーチャイ）

子どもの学校関係の知り合いの方からカードをいただいた。しかも、中国正月用のカード。ピンクの封筒で、マレーシアに住んでいる人からかと思ったら、なんと日本から！びっくり、うれしかった。

年賀状をもう一度もらった気持ちがします。ありがとう。

恭喜発財（ゴンシーファーチャイ）Gong Xi Fa Cai!

中国式「おめでとうございます」です。

あしたから旧正月です。

中国人の多い町に住んでいるので、多少の覚悟はしていたけど、いつもは道にまではみ出している近くのレストラン（めしや）まで今日はまだ閉まっている～さびしい！

日本のお正月みたいだ。1月1日は通常だったけど、ようやくマレーシアのお正月気分です。

昨日八百屋に行ったら、品物がなくなっていて、はじめて年末のおおみそかの雰囲気を感じました。

2006・01・31（火）

---

## 旧正月はつまんない



旧正月も3日目なのに、いつもは駐車スペースを探すのさえ困難な近くの商店街は静まり返っている。

昨日、いいレストランでも開いてないかと、KL市内をぐるぐると車でまわったけど、全く休みが多いんですね。

いままでの3年間、中国正月のときどこにいたんだろう？ゴルフ場ばかりだったのかなあ？休みの使い方も、旅行の時には気をつけてくださいね。KL市内はホント休みが多いですから。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



仕方なくショッピングセンターに行くと、溢れんばかりに人のいるショッピングセンターと淋しそうなところと明暗がはっきり・・・それでもどちらともお店は半分以上お休みだから、なんだか落ち着かないですね。

ほとんど、お店が閉まっているのに、イベント広場では、中国雑技団風の人たちがショーをしていた。

誰が企画したのか？人もまばらで、なんか変。

2006・02・02（木）

---

## 子どもってこんなだったかなあ

娘と孫（女）が、日本から遊びに来ている。

「まごまご」は、7ヶ月。じっとしていないけれど、自分で歩いたりもできないので、危なくて目が離せない。

自分だけのペースに慣れてしまっているの、見守りの集中力にはなかなかついていけないものがある。

危ないものがないか、汚くないか・・・先々を考えて準備しておかないといけない。

自分の子育てのとき、こんなだったかなあ。若かったんだなあと思う日々。

2006・02・06 (月)

---

## SAYURI



メモワール・オブ・ゲイシャ (さゆり)

の映画を今日見た。桃井かおりが、置屋のお母さん役をしている映画だ。

だいぶ前から宣伝していたので、見たかったが機会がなかった。だいぶ時間がたったがようやく間に合った。

日本での映画の題名は「SAYURI」、マレーシアでは「Memoirs of a Geisha」となっている。

中国人、韓国人、マレーシア人、日本人、アメリカ人・・・と多国籍な俳優、女優の集まりで作られている。なかなかコミュニケーションも難しかったらと思う。

日本の花街かチャイナタウンか、混沌としていて、面白いし、風景も日本での撮影がパッチワークのようにはめ込まれている。

バックで日本語が話されているのに、字幕(マレーシア語と中国語)がないときもあって・・・また、日本語の単語がちりばめられているけど、鑑賞している人には理解できるの

だろうか？とか・・・

私も含めて、みんな、およそしか理解していないのではないかしら？隣の大勢の子ども連れの人が途中でいなくなったのは、子どもには少し難しくて理解ができないのだと思う。

あるいは映画の部屋でも間違ったのか？

欧米から見るとアジアは区別が付かなくて、一緒なんだろうなあ。体型の違いもあるだろうけど、主役の人は、ゲイシャとしては姿勢が良すぎる。

今回は英語のままで見ただけれど、日本語の吹き替えがあるのなら、どんな具合なのだろう？ひよっとしたら面白みは半減するかもしれない。

## KLタワーへ再び

近頃の暑さというのは、本当に南国。きらきらして、身体がちくちくするほど。その代わり空は抜けるように青い。

というわけでもないが、KLタワーへ行った。

入場料が、20リンギにもなっているのにびっくりだ。観光客なら、この次にとも言うわけにも行かないだろうから、なんだかねえ・・・行く度にあがっている。

いつも通り荷物のチェックをして、エレベーターで上まで。エレベーター係が、「一番上のレストランは予約」と日本語で言ってくれたが、特にお腹は空いてない。

今回は普通のガイドフォンだったのに、MP4の機械に変わっている。どれだどれだと探さずに、モニターで建物を見ることがもできる。

しかし、イヤフォンが片方しか聞けない。取り替えてもらったらそれも、3台目でようやく両方聞けるのに当たる。係りの人が直すわけもないし、上役に言うわけでもないだろうから、ほとんどが潰れたらまた新しい機械に交換することになるんだろうなあ。そして、入場料はどんどんと・・・・・・・・そんな気がしてとても腹が立った。「修理して置けよ」と言いたかったが、言い方分からなかったのでやめた。



そうそう、ガイドフォンはいろんな言葉が選べるようにできていたので、前のように言語の数だけ機械が必要と言うことは無いのはいいところかも。

ところが、ガイド役は多分マレーシア人なんだろう。ところどころ怪しかった。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



それと、ツインタワーをメンテナンスしている人を双眼鏡で発見。

双眼鏡を通して、デジカメで撮りました。肉眼では見えないよ。

世界で1, 2の高さを誇るタワーの先端で作業しているんだよ。地上はどのように見えるんだろうか？



尖塔の下の丸いところのすぐ下にいる。すごいところにいる  
もんだ。

2006・02・08 (水)

---

## やせるサロン？



前々から気になっていたが、うまく写す機会が無かった。新しい場所で発見。

「肥えた身体を脱ぎ捨てて、綺麗で若々しいあなたが誕生」みたいなキャッチフレーズが浮かんできそうです。残念ながら

中に入ったことが無いのでどんなコースかは分かりません。

ほんとに肥えた人が多いので、ふと、昔のような身体になりたいと思う人もいます。

一時期すごくやせるコースのチラシを撒いていたときがあったのですが、最近は声もかけられなくなったのでしょうか？あまり見かけません。それより、ヨガとかへ意識が移動しているのかもしれないね。

やはり見た目にも、綺麗な体がいいですねえ。

2006・02・14（火）

---

## ベビーカー

日本から孫が来て半月ほど。成長ぶりは遠くから眺めるのがいいですなあ。親も子ども飽きないように守りをするのに、毎日が精一杯。

外出しても、孫で手が塞がって、デジカメ撮る余裕が全然ありません。

でも少しずつ賢くなって、ベビーカーをショッピングセンターで借りて利用できるようになりました。子どもの機嫌のいい間は楽できます。

タイムズスクエアのベビーカーは汚くてダメです。スタッフのお下がりかしらと思うほど。それでも1時間3リング取られました。

ワンウタマは3時間まで無料、それ以後は1時間5リング。

同じ場所へ行くにも、子ども連れでは目線が違ってきますね。

歩行器は買ってしまいました。抱っこばかりも疲れるし、大理石の床に置くのも・・・

日本で使う人は多いのでしょうか？あまり使うのはよくないと言う人もいるかもしれませんね。

でも離乳食をやるときや気分を変えるときには重宝してます。伝い歩きをして、滑って転ぶなどの心配が無いので、多少の時間は安心です。毎日を過ごすのが精一杯。

2006・02・26（日）

---

## 今日一日を（日本から）

ずいぶん時間が過ぎて申し訳ありません。

孫を送りがてら、ただいま日本滞在中。

3年ぶりの冬は、身にしみる。寒い。

そして、日本に帰ればそれなりに忙しい。

家に帰れば、トイレの水漏れ修繕や電気製品などの劣化（ウォシュレット交換した）など、半分目をつぶってはいるけれど、メンテナンスが行き届かない。

旧型のテレビで、かろうじて番組を見る。いまやデジタルやプラズマの時代。なんだか浦島太郎のような感じ。寒いので余計にそんな風になってしまうのだろうか。インターネットに繋がっていないのも、疎外感を感じる原因かもしれない。

デジカメは、3月10日発売のソニーのを見てから、決めることにしよう。デジカメを通さないと自分の目で物をはっきりと見ていないような感じだする。私にとっては、場面を切り取って大きく映し出してくれる老眼鏡（虫眼鏡）のようなものかな。人生を楽しくする器具とでも言えるかも知れない。その購入も一時帰国の理由の一つ。

もう一つの理由は、ゴルフクラブの新調。といっても、アイアンとフェアウェイウッドだけだけど。贅沢かもしれないが、昔ほど値段は高くないし（もちろん高いものもあるが）、より上

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

のゴルファーを目指したいというのもある。もちろん、クラブが合えばという前提だが。

先日、おばから「なんだかだといっても、あんたが結局一番しあわせやなあ」と言われた。感謝。みんな一生懸命働いているのに、のんびりと優雅？に暮らせてもらっている。

でも、みんなの今日一日を楽しく暮らそう。

なんだかだと言っても・・・＝私の思うところは、美人でもなかった、お金持ちと結婚したわけでもなかった、仕事がバリバリできるでもなかった、エリートな主人でもない・・・なのに・・・と言う意味を含んでいると思うのです。

平凡で、結果的にはそう平凡でもないが、たいしてお金もないのに、なんとなく楽しく生きている、そんな人生です。

2006・03・04（土）

---

## 暮らし方（日本から）

7年目のガスメーターの交換の時期が来たので、交換してもらった。次回は10年後ということらしいが、そのときはどこで暮らしているのだろうかと思う。まだ元気であるだろうか？

昨日テレビで、定年後はどこで暮らしたいかのアンケートで、マレーシアが2位にあがっているという。KLの日本人会も後押ししているからだろう。

確かに、高齢者には暖かくて、生活費は安いし、いいですよ。

寒い日本にいて、部屋を暖めるのに、ガスや電気で暖房するのはなんだかもったいない感じがします。庭の雑草も目立ちますが、寒いし、膝をかがめるのも苦痛だし、草取りはイヤだなあと思うようになってます。

それに比べて、マンション暮らしは簡単で便利だし、南向きの部屋なら冬は暖かくて暖房費も少なくてすむようです。

といって、マンション暮らしが必ずしもいいといっているわけではありません。便利で簡単な裏返しは、余計なことは面倒くさいということにもなりかねません。

いずれにしても、一人暮らしは淋しいですね。そうならないように互いに健康には注意しましょう。

## デジカメを手に入れる（日本から）

3月10日発売のソニーのDSC-W30の先行予約用に展示しているからというので、昨日、西梅田のハービスエント4階の「ソニースタイル」のお店に行った。

当然初めてなのだが、まだ新しいビルには、高級なお店が入っている。グッチやルイヴィトン、ルイヴィトンのリペアセンターもあった。

11時オープンを待って、お店に行く。DSC-W30はあった。しかし、それは思っていたようなではなかったの、結局は昨年11月発売の「T9」に決めた。ようやく、MYデジカメを手に入れることができた。

さて、パソコンとの相性かというと、ちょっと不具合があるので、ソニーのサービスセンターに長距離電話をし、パソコンのアップグレード用のCDを送ってもらうことになった。

そういう点は、日本に居るときにしかできないので有難い。

それと前に持っていたデジカメに比べて、画素数が多いので、リサイズするための便利なソフトを手に入れなければならないと思っている。



デジカメのないこの数日間は本当に心細かった。なぜかという、自分のその日に感じた出来事をデジカメが記憶をフォローしてくれるからなのだ。

高いところから見下ろして、ワァーすごいと思ったらそれを撮る。小雨の中で乞食が座っていると、寒いだろうなと思って撮ってしまう。家に帰って画像を見て、忘れていたことが、みんなよみがえる。なんだか得した気分になる。

もっとも、それをおしゃべりで話し合える人にはあまり必要ないかもしれないが・・・

私はというと何しろ無口なもので・・・

そのビルの6階で、ホテル経営かな？サロンでサンドイッチとコーヒーとアイスクリームが付いて、1050円。大阪の中心地を上から眺める景色は素晴らしかった。都会のマンション暮らしというのは、こういうものだなと思った。そんな人は、

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

夕食はデパ地下かな？それともレストランで？  
とにかくお金は要りそうだ。

この優雅さとは反対に、前日、同じく大阪駅前のヨドバシカメラに行った。街中に人が溢れ、店内も人がもうどうしようもないくらい溢れていて、上の階にある「スイーツのフロア」にも、並んでまでスイーツを食べる人がいて・・・何のイベントがあるんだろうというくらい。こんなに人が溢れているのはびっくりした。

ある人が曰く、「大阪中のカメラ屋と電気屋は、ヨドバシに潰される」と、そうかもしれないという気になる。

先ほどのソニーショップの人ですら、「ポイントをもらえるお店で買っていただいてもいいですよ」というほど。

これって「格差」？この気分は、カメラには撮れないけど。

2006・03・11（土）

---

## 観劇（日本から）

難波松竹座で公演されている「越路吹雪物語」を母に誘われて見に行った。お昼の部だったので、お弁当を持って入る。有名なお店のサンドイッチやらお弁当やら・・・

題の通り、彼女の生きた様子をつづったもので、岩谷時子著「夢の中に君がいる」（講談社刊）が原作のようだ。

池端慎之介（ピーター）が越路吹雪役をし、歌も歌う。声質が違うような気がして、私にはちょっと馴染めないような感じもあった。しぐさや姿はとてもよく似ているのに、仕方のないことだが残念だ。

頭の中は、越路吹雪の歌でいっぱい。帰り道、彼女の音楽CDを買ってしまった。

古い昔よく歌ったことを思い出した。なつかしい。  
ウォークマンに入れて聞くことにしよう。



ピーター扮する越路吹雪

大半のお客さんが、私と母の間の年齢の女性がほとんどだった。越路吹雪ファンもいたのだろうか。

越路吹雪＝日本のシャンソンの女王。戦中～戦後にかけて男役として宝塚歌劇団の舞台（主に花組で主演）に立った。

退団後、女優として主にミュージカルで活躍したほか、歌手としてシャンソンや映画音楽を多くカバーし、特にシャンソンにおいては岩谷時子とともに数多くの名曲を日本に紹介した。1958年（昭和33年）テアトロン賞、1965年（昭和40年）レコード大賞、1968年（昭和43年）芸術祭奨励賞など、受賞した賞は数知れない。（wikipediaより）

2006・03・15（水）

---

## 納骨（日本から）

この土日に、金沢へ行った。ちょうど寒の戻りだったせい  
か、雪やみぞれ交じりの雨が降り続き、とても寒かった。

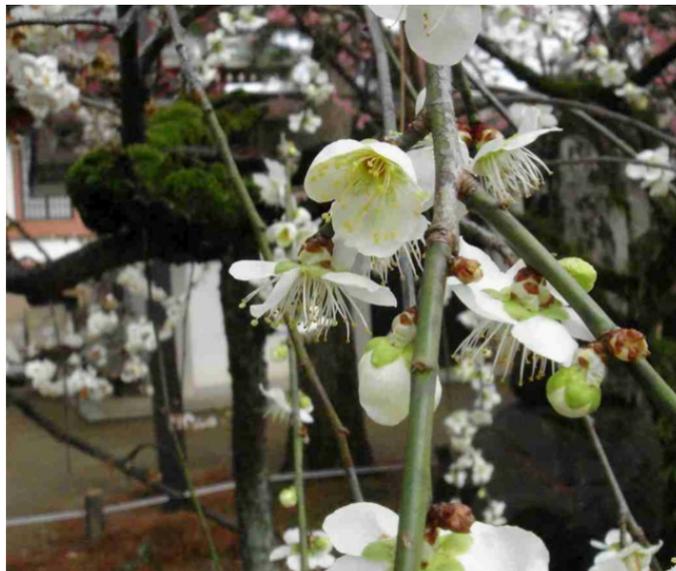
お骨を収めるためには、石を移動させなければならない。初  
めて見る。

墓石屋さんが来て下さった。手袋をするとすべるのだろうか  
？素手で石を移動。仕事とは言え冷たいだろう。お墓に入る人  
も冷たいかもしれないが・・・



近くの温泉町に1泊。冷たい身体に温泉の湯はやさしかった。  
時がゆっくりと流れる。ウォークマンの越路吹雪を聞きなが  
ら眠りについた。

## 梅の花（京都天神さん）



京都天神さんの梅の花。2月末に見たときは、蠟梅が咲いていたくらいだった。3月の17日には、満開で開きすぎくらい。花はやはり満開寸前が一番綺麗。

南国の花に比べると、もちろん地味。自分の目が悪くなったせいか、気候のせいか、感動的な美しさとはいかないのは、自分でも不思議だった。昔は梅の花が大好きだったのに・・・

天満宮は、春の日差しに大勢の人が見物に訪れていた。京都も春本番。

2006・03・22（水）

---

## お彼岸（日本から）

なんだか意味のあるようなないようなボヤキですが・・・もしよかったら

春分の日、というとなんとか休日と思っただけ。お彼岸というと仏教行事らしく聞こえる。

墓参りに対して「石を拝んでどうするんだ」と言った人もいるそうだ。

私自身、身近な人を亡くしてどうしようもないほど悲しい思いをしたことがない。祖父母は病気を患って、しかも年をとっていたので、当然命の終わりは予見できたので、死を普通に捉えられた。死は来るべくして来る。ただ、事故などで急になくなった場合の心の整理は大変には違いない。

ほんとに日本人全般が、墓参りに対してどのような感じを持っているのか知りたい。

日本の仏教寺院は、宗派などによって捉え方が違うような気がする。しかも、お坊さんも兼業となると、あやふやなことおびただしい。

細木数子氏が先祖供養を言うてくださることは、日本人の救いかもしれない。知らなかったり、忘れていたりする人もいるだろうから。

そんなことを声を大にして、しかも、誰もがわかりやすいよ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

うにバラエティー番組に出て、言う人など誰もいなかったのだから、素晴らしいことだと思う。（見すぎるとダメですけどね。）

中途半端な年の人には受け入れがたいかもしれないけれど、若い人は素直に聞いてくれるだろうから、有難いことです。

すべてもつれたように見える人間関係も生きる苦しみも、答えは簡単なことだと思う。

素直になればいい。自分を後にして、人が先に幸福になるように考えればいい。

そして、今日一日を感謝して精一杯過ごす。たったそれだけ。

そうしているけど幸せじゃないと思う人は、いろんな宗教書を読んでください。聖書、コーラン、仏典・・・カルト宗教のは、のめりこまない程度にお願いします。

見渡せば、思い出せば、そんな言葉は自分の身の回りのどこにでもあったはず。

生まれた星の下が悪いという人もいるでしょう。でも来世のために、今日を精一杯生きましょう？

お墓参りに行きました。自分の先祖のお墓がどこにあるかぐらひは、知っていたいものですね。長男ではないので、うち自身のお墓はまだありませんが。

あなたの宗教はなんですか？と外国で聞かれるとき、「仏教徒」とも言いきれないし、「神道」とも言いきれない自分にも

どかしさを感じる。

いちおう、「仏教徒」とは言っているが・・・神社に行ったり、お寺に行ってみたり・・・

一体どうなっているんだろう？

仏教徒ときっぱりといえるほど、お寺に通うのが楽しくなるようなところはないかしら？なにも、葬式と墓守りだけが仕事と違うと思うのだ。

細木さんのように、悩みを解決する場所ではなくてはならないのに・・・

そういえば私の幼稚園はお寺だったなあ。花祭りで、甘茶をかけたような気がする。

怒られそうだけど、日本中の若い男女とも、タイのように、一時期出家するというようなことがあるといいのかもしれないけど、これまた口々にいろんなことを言い合って企画はボツになるだろうけど・・・

道徳の授業もない、兵役はない、出家もない・・・若者の人生勉強のチャンスが少ないなあ。

それより、道徳教育は、まずは大人から？

## 観劇、感激（日本から）

毎日よく雨が降る。

天気が悪さと寒さは、人を活発にさせないですね。

日本ってこんなに天気が悪かったかなあ。

予定が急にキャンセルになったので、映画でも行こうかという事になった。インターネットで調べてみると、大阪在住の中高年の私たちにとっては、「ナルニア国物語」か「県庁の星」くらいしかない。



そこで、ミュージカルを検索。劇団四季の「マンマミーア」か梅田芸術劇場の「桜合戦狸囃子」くらい。

桜のほうがいいかもということで、当日券を買うことにして出発。10時に電話をするとまだ空いているという。窓口で1

階席を買う。1階席はS席なんです。9800円也。

観劇というものの値段はこんなものなんですね。う～ん。

内容もよくわからないけど、私も母も名前を知っている人が出るのということだ・・・

始まったら、なんと宝塚OBなどが「宝塚狸組」として公演して5年目になるそうな。鳳蘭、淡島千景・・・など、公演。若い人が出演する宝塚より、OBの公演のほうが、私にとってはずいぶん楽しかった。華やかで綺麗で、カッコいいのは、宝塚だから？先日から宝塚続きですなあ。ターゲットはそのあたりと言うことか？もちろんお客さんは、中高年ばかり。

というより、中高年が楽しめる映画やミュージカルが少ないということインターネットの検索を通じて実感した。



そういえば、マレーシアでアジアの映画祭で、日本の映画がよくなくてがっかりされたが、本当だと思う。もっと中高年の

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

鑑賞にもたえる映画を作ってほしいですね。

民放のテレビの番組も、ダラダラしゃべってばかりで、そんなことで時間つぶしをしているのが淋しいですね。いや、見る人が一緒に話の輪にいるような錯覚を覚えるようにしてあるのかもしれない。それはもっと淋しいですが。

ちなみに「毎日放送」は、梅田芸術劇場の横にある。



帰りの電車でお相撲さんに会った。（今は大阪場所）  
ロシア出身の「若ノ鵬」だとか。4時ごろ電車に乗ってるんだから・・・

これからですね。頑張ってください。

ワーカーマン聞いているのはやはり若いですね。そして、でかい。

2006・03・27（月）

---

## 主婦の移動

ようやくマレーシアに戻ってきた。「戻ってきた」という表現は、今は正しい。

やはりもう生活基盤がマレーシアにあるからだろう。

空き家にしてある家は、移動の際は片付けておかなければならない。

この後、半年か1年はそのままの状態にあるわけだから、汚くしておいたら後のしっぺ返しが怖い。使ったものは全部洗濯をし、隅々まで掃除をし、パラゾールやら湿気取りなどをタンスなどに配置し、香りのいいものを玄関におき、次の時までさようならをする。

そんな時ちょっと淋しい。

そして、マレーシアに帰ってくると、なんだか家中がもやがかかったように見える。目が馴染まないせいかもしれない。日本に帰ったときも同じような感じに襲われる。これはどういうことだろうか？空気が淀んでいるからだろうか？まあ、私の感覚なんだから仕方ない。

どちらにしても、空気を入れ替え、掃除をしていくと呼吸が合ってくるというのだろうか、家が受け入れてくれるようになる。

単に思い過ごしかもしれないけれど、そんな気になることはありませんか？

2006・03・29（水）

---

## 週間予定のリセット

移動してしばらく離れて戻ってくると、今までやっていたことの見直しが出来るという利点？がある。

何曜日には何をしなければならないとか決まっていますよね。（勝手に決めているだけなんだけど）

ところが私のような身には、リセットしなおして、一から好きなことがはじめられる。今回は家族重視の予定にしようとか、ゴルフ重視にするとか、お稽古事中心とか・・・好きに予定が決められる。子どものある人は、教育中心や学校の付き合い中心とかあるでしょうけど・・・

さて、今回はどういうペースで生活するか考えるのって、結構楽しいかも。

家事はちゃんとする予定ですよ。たぶん。

2006・03・30（木）

---

## そんなことを言ってる間に

リセットだなんて言っていると、面白そうなことが飛び込んできた。

ダンスしないかというのは、前からの懸案事項。さて私に合うのかどうか。ハイヒールがわたしを支えきれるかどうか・  
・盆踊りでもなかなか覚えられないし。

もう一つは、これは明日見学に行ってからということにします。

今までは金曜日に陶芸に行っていたのを、木曜日に変更してみました。金曜日は、イスラムの礼拝の日ということもあるし、土日の連休前ということもあるのでしょう。道が混むのです。

午後の1時前後は、あちこちで渋滞やら、車が道に溢れまです。イスラムの正装をして、バイクで駆け抜ける人もいっぱいです。ですから今日、木曜日は割合と静かな道でした。

その陶芸の先生も、久しぶりに行くと、毎月ほどイベントが計画されていて、やる気は満々。勉強もしないといけないしちょっと忙しくなりそう。

そして、なによりもっとマレーシアを見つめなきゃあ。

昨日も満員のニョニャ風レストランで、何のためらいもなく大声で話しこんでいる自分に気がついた。全然気兼ねがなくなっている!!!

2006・04・03 (月)

---

## カレンダーが1枚進んでいます

なんだかどんどん進みます。

またひとつの新しい出会いは、仏教系の宗教の集いです。何か自分的に普通に話が出来て、ほっとしました。

というのは、マレーシアにはいろんな思いを持って来ておられる人がいるので、もちろん出身も違う、年代も違う、好みも違う・・・などで、なかなか打ち解けて話せるまでに時間はかかるし、そのうち帰国ということにもなるので、突っ込んだ話というのがなかなか出来ないのです。

そういう意味から、生きることを考えられる時間や相手が持てることは、素晴らしいことに違いない。

しばらくは、仏教や他の宗教や歴史の知識も入れておかねばならないかも・・・インターネットでお勉強というところですか。

何度も言うようで恐縮ですが、インターネットでただで(Free)勉強できるのは本当に素晴らしい。辞書を引く手間もなく、すぐに答えを出してくれるんだからすごいと思う。

今回も、日本から本(陶芸の本など)をいっぱい買って持って帰ってきたが、結局はまだ見ずに「積ん読(つんどく)」状態。荷物をどのようにバックにつめるかと散々悩んだの一体何のため?なんて思ってしまうほど。

愚痴を言っても仕方ない。インターネットは手軽で便利と言

いただけなのです。

土曜日は久しぶりのゴルフ。何とまあ暑いことか！口から飲んだ液体は、1日あわせて3リットルはくだらないと思う。でもおなかは壊さなかったです。

夜に、友人からの誘いがあって夕食をともに。そのときにダンスの練習が本決まりに。水曜日の夜に1度、1時間なんだそうだけど・・・こわいなあ。

日曜日は、マンスリーコンペに参加。8時ショットガンでスタート。いきなりトリプルで前途多難の様相。暑いし、後半体力も途切れて、ネットで85。マンスリーどころじゃないね。ああ恥ずかし〜。

で、昨日主人と回った人の奥さんと金曜日に回ることになってしまった。何でかなあ〜。まったくおっちょこちょいの自分だなあ。

言い訳：新しい出会いは大切に。

## 絶対暑い！



屋根の塗装をしているところです。ぱっと見ただけでは、一生懸命仕事してるなぁという感じですよ。まだ朝の9時半だからいいようなものの、マレーシアですよ！真夏の国の日の当たる屋根の上ですよ！

ぼろぎれとも見えるような衣服をしっかりと身にまとい、仕事しているのです。

ただいまマンションの塗り替え中です。足場は鉄の棒みたいです。重くて結構過酷ですよ。出稼ぎの方のお陰で、この国

は綺麗になっていきます。ありがとうございます。

でも仕事はずんずんずれてるけどね。計算どおりには行きませんよね。灼熱の太陽は照り付けるし、スクールもやってくるし・・・

うちのほうの部分は、今日やっところさ足場がはずされました。1ヶ月以上もだと、戸締りが大変でした。

2006・04・08 (土)

---

## どれを名前として呼んだらいいの？

日本の場合

鈴木一郎 = Ichiro Suzuki か Suzuki Ichiro

どちらがいいのか、どちらでもいいのかわからない。パスポート通りの記名なら後者になるし、英語の時間に習ったのは、前者。どちらが正しいかご存知ですか？

中国名の場合

蔡耀章 = Chuah Yeow Chiang

最初の一字がファミリーネームらしいが、結婚しても奥さんの名前は変わらないので、互いに自分の親の名前ということになるのだろう。

その上、リチャードとかジェニファーとか本当の名前以外に通名を持つ人が多く。まず発音が難しい上に、とてもこんがらがってしまう。

マレー系の場合

Abd Aziz Ibrahim = アブドラアジズイブラヒム だ  
と思う。

これに称号がつく。Tan Sri(タンスリ) ,Datuk (ダトー) ,Datin (ダトーの奥さん) ,Dr.(博士)・・・どんなくらい偉いのかはまだよくわからない。

名前もイスラムの聖人から取った名前が多いので、これまたさっぱりわからない。家の名前というのがあるのかどうかもまだわからない。

インド系の場合

もっとわからないので、また調べます。

国によって名前の表記が違うのは興味深いですね。

どこかの国で、自分とお母さんとお父さんの名前をつけると聞いたことがあります。

不思議発見ですね。

自己紹介して、どちらを呼べばいいの？（名前か苗字）と聞かれて、あなたは自分の名前を呼んでもらえます？

私は、ミセス\*\*\*\*と呼んでもらうほうが、落ち着くのです。年下の人に名前を呼ばれると、呼び捨てにされているような気にもなるし……

名前の呼び方一つでも、なかなか深いですね。

2006・04・09（日）

---

## 初レッスン

知人夫婦と2組でダンスレッスンを受けることになった。平日夜の8時から約1時間。知人夫婦は前にも習っていたので知っているのだが、基本からもう一度やりたいということで、ご一緒させてもらうことになった。

先生は、中国系の男性。すごくスレンダーで、本当にダンスの先生という感じ。背はあまり高くない。

正面にある鏡を見ながら先生のステップと同じようにしていくし、ジェスチャーも入るので、言葉がわからないから理解できないということはない。

スカートがいいのかと思って、めったに使わないスカートを探してはいていったが、パンツのほうがわかりやすくていいかもしれない。次回からはパンツにしよう。

1, 2, 3, 4と数えていると、先生も同じように言ってくる。数字くらいは日本語はわかるらしい。

知人の希望で、ルンバから。

止まっている姿勢が、1から始まるので、足の動きは2から始まる。たった8拍なのに、ちっとも身体が言うこと聞かない。

ちょっと考え事をすると、もうわからないし、足元を見ると、右か左かわからなくなる。

ターンも入れたり、音楽にあわせたり・・・あっという間に  
1時間が過ぎた。

結構面白い。次回までに少し家で練習かな。

交渉の結果、一人1ヶ月4回、100RM。

ダンスシューズがないので、練習用の靴を先生に注文する。

\*、2、3、4、\*、2、3、4・・・・・・\*、タ〜〜ン、  
\*、2、3、4・・・・・・

2006・04・11 (火)

---

## ダビンチコード

久しぶりに集中して本を読んでしまった。本屋に行ったりする機会が少ないし、情報も少ないので、知らなかったのだが、2年くらい前の本らしいが、単行本3冊貸してもらった。「ダビンチコード」

ちょっとSFのようで（サイエンスフィクションというよりも、すこしふしぎ）夢中で読んでしまった。

たいてい、前文を見て、最後を見て、まっ、読まなくてもいいかとなるのだが・・・今回は単語漏らさず読もうという意気込みになってしまった。3冊続けてなので、私には疲れる。

世界的に、5月18日ごろから映画が観れるそうだ。（日本は20日から）

でも読んでしまったあとの、こういう映画は、さて面白いのかなあ。

キリスト教は美術とか音楽とかに結びついているので、興味を示す人は多いのだろう。

他の宗教、イスラム教とか仏教とか・・・こんなややこしいことにはならないだろうなあ。せいぜい弘法大師が生き続けているとかいう物語くらいかな。石造りの文化には、私はなんだか馴染めないですね。

結局、信仰心を逆手にとって、嘘の上塗りはいけませんよ～ということかな？

自分の信仰する宗教は真実で正しいと、一体どうしてわかるんだろう？

捏造されたことも含めて、今のそれを信じるということなのだろうか。

とって、無宗教ですと胸を張るわけにもいかない。

こういうことを考えることが、「生きる」ということなのだろう。

## グーグルアース

何なの？って聞かれても正しく答えられるか？

衛星写真のようなものというか、世界中の地図というのがあるのかな？

インターネットで「グーグルアース」を呼び出して、マレーシアのクアラルンプールで検索したら出てきました

本当はダウンロードしないと使えないようですが・・・もし出なかったら、検索欄に「kuala lumpur」と入れてください。プラスを3～4回押したら、アップされて、ツインタワーが見えてきます。

すごいなと思いながら、自分のコンドミニアムを長い時間かかって探してました。おもしろいけど・・・

誰からでも見られているんですね。

2006・04・12 (水)

---

## ウェブ翻訳

きゃ～すごい！

私のホームページも英訳されちゃう。

私のウェブ表紙のブンガラヤの横にある「English here」というところをクリックしてみてください。エキサイトのインターネットの翻訳が自動で出てきます。1枚目の表紙だけだろうなと思っていたら、なんとブログまで翻訳してくれるのです。(2008年現在は使っていません)

めちゃくちゃ感激です。しかも無料。

ただし、正しい英訳とはいえないと思います。英語を日本語に直しているのを見ると、ずいぶん変ですが、なんとなく意味はわかります。そんな感じで受け止めていただくと助かります。

実は、英訳のソフトを購入するかどうかちょっと迷っています。

自分ではとても出来ないとわかったので、もっと的確な英訳はお金を出せばいいのかと、検討中です。

2006・04・16（日）

---

## 設定が飛んでいるのか？

最近の雨はそりゃすごい。稲光や雷も半端じゃない。

ビリビリと心がしびれるような閃光。

その後のぐしゃと物が潰れてしまったような感じがする雷の音。

すべての仕事はいったん中止。

自然のすごさに思いを馳せる時間がしばし与えられる。

しばらく忘れていた、電子機器の危機？

そうです。2日前からどんなにしても繋がらない。

いや繋がっているらしいのだが、インターネットエクスプローラーが立ち上がらないし、もちろんメールも使えない。

見える範囲をいろいろいじってみたり、設定をしなおしたり

.....

もう前のように慌てなくても、とことんだめならプロを呼ぶ手がある。

今回もまた、その手を使ってしまった。やり方を覚えられればいいのだが、インターネットのシステムを理解していないので、やっぱり覚えられない。しかも、中国人の彼が使うのは、英語のウェブページだし.....

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

雷などで、設定が飛んでしまうのだろうか？

問題が起こるたびに、慌てるが、のどもと過ぎればまた忘れるという繰り返しかなあ。

まっ、とりあえずもう使えるからいいか。

2006・04・20（木）

---

## 今日で3回目

4月に入って始めたことがいくつか重なって、頭の中の整理がなかなか大変。ダンスはステップを覚えなければならないので、必死・・・

ルンバから始めるのが正解だったのかどうか？

私には、音楽もダンスもまるで知識がないので、インターネットでダンスの種類やら、ステップの種類やらを検索するが、思ったようなのにたどり着かない。習いに来てくださいというようなおぼかり。

ステップは字で読んでわかるわけがないのだけれど・・・

1回目はベーシックをターンも入れて4小節分

2回目は、手を広げながらターンをするのが4小節分

今回は女性が角度をきゅっと(90度)変えるのやら、45度方向へのターンも加わって、4小節分

この12小節でかなりパリエーションに飛んで面白いが、主人も足のほうがおぼつかないので、手のリードまではなかなか。

向き合っても全然顔見てなくて、それぞれの目はかなた遠くを漂っているという感じ。なぜって、頭の中で調子をとって足の運びばかりを考えているから・・・

そんなこんなで、楽しめるには、なかなかかかりそうです。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

練習用の靴は底に裏皮が張ってあって、すべりよく動きやすいようになっている。格好は悪いけど履き心地はいい。

それにやっぱりスラックスはやめて、スカートにしています。ターンするときイメージだけかわいい感じがして・・・

それにしても、どんなホールでダンスするとき、両手を広げることができるのだろう？隣の人に当たるんじゃないかしら？

イメージはきらきらの衣装に腿までのスリット??  
気持ちわる～と思う人がいるかもね。

2006・04・22（土）

---

## テレビで日本の映画が

昨夜、テレビのチャンネルを回していたら、日本語放送のチャンネル以外で、日本の映画が上映されていた。

衛星放送のアストロなので、NHK国際やゴルフ番組、ディスカバリーとか見るくらい。

面白くないときは、1チャンネルから回していいくと、マレー語、インドネシア語、中国語？、インド語？、アラブ語？韓国語・・・いろんな言葉が話されていて、どんどん世界が変わっていく。意味はわからなくともそれなりに面白いが、たまにはじっくりと日本の映画はよかった。涙が出たりして、いい夜を過ごせた。

その映画の名前を知らなかったので、検索すると「壬生義士伝」というらしい。しかも、字幕が全然ない。マレーシア人は見ないのかもしれないね。見ても意味はわからないだろうなあ。

中井喜一と佐藤浩市は上手だったと思う。原作もテレビ版も知らないので、この映画だけ見る限り、興味深かった。

この年になると、日本刀で斬ったはったで、死んでいった後の世界をつい考えてしまう。自分が斬られて死んで、この世に思いを残さないのか、うらみつらみはなかったのだろうかと・

・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

本やテレビで予備知識のある人と、単に映画を見るだけの人。だいぶ見方が違うようだ。この世の中がすべてそういう思いの違いがミルフィーユみたいに重なりあっているんだろうなあ。

2006・04・23（日）

---

## キャプテンズトロフィーに参加

意味もわからないのに、出場資格があるというだけで、ゴルフクラブのコンペにはどんどん出ちゃえということで参加。

2人が組を組んで、ベストボールで競うコンペ。女性はそれぞれがハンディ24以下であること、2人でパートナーを組んで出ること。そして、参加費は少々高め。

ニアピン、ドラコン、ドラ短、優勝者には素晴らしいクリスタルのカップと賞品（たぶん商品券）。飛行機のチケット（イギリスやインドネシア、すごい格差！）なども当たる。

女性の参加組数はそんなに多くないので、プライズは2位までしかなかったのです。

私たちの組は、残念ながら3位でした（2人のハンディは40で、ネットは63）。男性は5位くらいまでであったです。

なかなか緊張感があって楽しかったですよ。

一打一打を大切にすると、自然とスコアもまとまる。どっちかという、ぶっつけ本番のほうが好きなタイプだと思うね、私。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

Day	Name	Score	Score	Score	Score	Score
11-1	Crystal Korporel Puzirhan	35	41	20	20	14
	Crystal Korporel Puzirhan	35	41	20	20	14
	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	20
	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	20
11-7	Crystal Korporel Puzirhan	35	30	10	25	20
	Crystal Korporel Puzirhan	35	30	10	25	20
	Crystal Korporel Puzirhan	35	34	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	34	20	20	10
11-8	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	36	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	36	20	20	10
11-9	Crystal Korporel Puzirhan	35	41	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	41	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	29	10	20	20
	Crystal Korporel Puzirhan	35	29	10	20	20
11-10	Crystal Korporel Puzirhan	35	31	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	31	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	10
	Crystal Korporel Puzirhan	35	40	20	20	10

それにしても、クリスタルの盾かカップ、一度はほしいですねえ。

カップをもらい損ねながら、ハンディーだけが少なくなっていくという悪いパターン。もっと努力をしろという意味なのでしょうか。

2006・04・27（木）

---

## ペナン風アッサムラクサ



ペナン風をうたったお店のアッサムラクサ。ちがう～～。  
私の思っている味とはどうしても違う。甘すぎる！  
麺はいいのだが、なんで甘いんだろう？  
これが店構えがいいせいかな、8.5リングはちょっと高いんじゃないかしら？

美味しい店を知っているというペナン出身の中国人は、場所を教えるのが難しいから、そのうち行こうねといってくれるのだが・・・

2006・04・29（土）

---

## Rumba(ルンバ) とコンセント

1ヶ月（4回）が終わりました。

ステップの名前を先生が言っておられるのですが、発音以前の問題で、名前を知らないのです、頭の中で確定できません。

今回は「ニューヨーク」というステップを習いました。

次回に、それぞれのステップの名前を聞いてメモして帰りたいと思います。聞いてもすぐ忘れちゃうので・・・

ステップだけかと思っていたら、手も添えなければならぬし、あごは挙げて、足はつま先からで外向きに出し、体重移動、頭の位置は動かさないで腰を動かす・・・・・・う～ん、まるでゴルフスイングの初期段階ですね。

それぞれの部位が調和するまでには、時間かかるでしょうね。

次回までに復習をと思うのだけど、\*\*も、ゴルフも、陶芸も、いろんな本を読まなければいけないし、家事も一応こなさないといけないし・・・ああ、贅沢な悩み。

\*\*\*\*\*音楽CDについて＝

ルンバも練習するには音楽が要る。ソシアルダンスの、ルンバのCDありますかとCDショップへ行ってもなかなかない。閉店時間間際の店で、慌てて違うダンス曲（若い人用）を買ったりした。ダンスと言ってもテクノ系？

VCD(ビデオCD?)ならあったが、家の機械がイマイチ動かない。

新しいお店に行ってみた、VCDならあるけど・・・とか言われたが、落ち着いて探したらあった。

あるじゃない！と言ったら、いっぱいあるからあそこにあるとは知らなかったって。そんなたくさんあるような店でもないのに。

値段は9.9リンギ(300円ほど)のCDって、コピーなのかなあ。安すぎますよね。

CDを聞いてみると、20曲ほど入っているいい曲だ。練習している時のようにゆっくりのテンポじゃない。こんな速いんだと改めて認識。

まあルンバがどんな曲か当分は聞いてみることにします。(人にもらったCDの機械が壊れているので、私のパソコンで聞きます。やはり音が悪いけど・・・あるいはウォークマンかで)



VCDの起動をチェック、単に差込部分が悪かったらしく、コンセントを分岐するパーツを交換してみる。ようやく使えるようになった。

いろんな器具をつなぎ合わせないと、用が足せないのにもだいぶ慣れたが、コンセント部分が大きくて面倒くさいですよ。

DVDの機械は映画を見ることもないのでありませんが、VCDやビデオ、衛星放送のアストロ、そして、テレビの画面  
・・・コンセントだらけで、ころころです。

2006・05・01（月）

---

## レイバーデー（メーデー）とマレーシア語

5月1日は、国際的労働者の日で、公休日。

土曜から3日続きの休みとなった。

どこへ行くより、ゴルフをしているのが一番安上がり。しかし、3日続けるのはなかなか辛いものがあるかな。

今日の同伴者からマレーシア語を少し教わった。

1、ヘゲヘゲ＝何してるんだろう、どうしたらいいんだろう  
と言うような意味

2、アンギン クンチャン＝涼しいいい風

3、アヨーシオック＝ああなんていい気持ちなんだろうと  
か、ああおいしいねえ

## イタリアンレストラン



夜に連れて行ってもらったから、よくわからないが、KLタワーの南側、ジャランセイロンあたりらしい。特に商店街と言うのではなく、住居を改造したようなところだったろうか。

前にも日本料理店で、住居を改造したようなところへ行ったことがあるので、そういうのが流行りなのかもしれない。

予約でいっぱいらしく、外のテラスでいただく。夕方に雨が降ったので、夜は扇風機の風が気持ちいい。蚊があまりいないのは、有難い。ペストコントロールされているのだろうなあ。

(虫除けのために夕方になると、煙幕のようにして薬を撒く。  
だいたい1週間に一度くらいが普通のようなのだ)

イタリア人のオーナーがとってもかっこいいし、KLタワー  
を見上げるのもきれい。薄暗さとワインとが混じり合って、素  
敵なお店に思えた・・・

ムードはありました。

## 63歳女性の妊娠

CNNニュースで、63歳の女性が体外受精で妊娠したと報じられていた。

他の人はどう思うのか知らないけど、私はこれはいけないことだと思う。63歳まで正常に生理があるとは考えられないし・・・ホルモン剤などで無理に若くしたりしてまで、自分の欲望をかなえなければならぬのだろうか？

想像は膨らむ。

そのうち男でも、子宮の袋を持つ権利があるとばかりに、移植やらが始まらないだろうか？

どんどん進んで、袋(子宮の代わりの)がいっぱいぶら下がった工場で生産などと、近未来恐怖映画の様相に・・・きゃ～こわい！

人にはやはり踏み込んではいけない領域があるような気がする。

そのラインはどのように、どの辺に引かれるのが正しいのか、人類共通のラインを引くためには、何が基準になるのだろうか。

2006・05・09 (火)

## ラッキードロ



幸運を引く「くじびき」で当たりました。マレーシアからバリ島へ行く往復航空券(マレーシア航空)一人分。

でも一人でバリに行ってもねえ。ホテル代や休日や一緒に行く人の旅行券やら考えると、うれしさも少しになってしまいます。

これは主人が5月のマンスリーでもらったもの。成績はよくなかったらしいのですが、くじ引きで大当たりでした。

バリ島に行くか行かないか?さて・・・有効期間は6ヶ月ですけど。

## ゴルフ場のキッチン



よく利用するゴルフ場のキッチン。朝の7時くらい(夜明けくらい)から夜もだいぶ遅くまで開いていると思う。最後までいたことないので分からないが・・・

フード下のなべの係りの人は、8時間働いていると言ったから、出勤は昼ごろかな。

目に見える調理場なので、汚くできないし、調理人の意欲も上がるように設計されているのだろう。写真に写してみると、結構きれいに掃除がしてあるようだ。

よそのゴルフ場は、たいてい客から見えないようにしてあるが、どんな風になっているかちょっと心配。

食べ物仕事は、何かにつけて大変だ。

注文するときはおなか空いているので、遅いとよく文句を言うが、まあ限られた人員でこなすのだから仕方ないかも。

いつも美味しいものありがとう。

2006・05・13（土）

---

## 中国レストランの注文の仕方は難しい



ゴルフの後の食事に中国料理店で8名が食べた。

一人中国系のマレーシア人がいたので、注文はしてもらえたが、日本人ばかりだと注文方法はなかなか難しい。

メニューのある店は、鶏とか野菜とか豆腐とか海老、魚などに分かれているが、食べたことがないものは注文しにくいので、ついつい同じものばかりということになる。

お箸やお皿、レンゲやスプーンなど、プラスチックの洗面器のようなものに、湯をはって、どんとテーブルに置かれる。一応熱湯消毒らしきものはするのだが・・・まあ、多少はきれいになるのでしょうか。

お茶のコップも、湯の中につけて持ってくる。自分で取り出して、お茶を注ぐ。セルフサービス方式なの？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

これできれいになると思うからいいのか？、それで安心するから、いい加減な洗い方になるのか？暑い国で衛生状態も悪いから仕方がないのか・・・

この後にも、豚、魚のスチーム、焼きそば、果物など・・・がでた。

ピーナツの茹でたのがおつまみに出たりで、やはりこちらの人が注文すると、メニューにないものもできるのがいい。

やはり中国系のお友達も一人は確保したいね。

家に戻ってからおなかの調子がイマイチ。美味しいものを食べ過ぎたのか？、お湯での洗いが足りなかったのか？

2006・05・14（日）

---

## インディアンポッター（インド系の陶芸をする人）

陶芸教室から、クアラセランゴールにあるインド系の陶芸をするところへ見学に行った。

これを劣悪な仕事環境ととるか、こんなもんだよと思うか。3軒回ったが同じようなものだった。

日本でも中に入れて見学させてもらえるのだろうか？ここでははいとも簡単に見せてくれた。たぶん予約などはしてなかったと思うんです。



1軒目、ええ～、こんなところが工場なの？という感じで入っていく。ろくろで早速仕事を見せてくれた。自分たちが

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

使っている電動ろくろは足が危ないようにカバーされているし一体型だが、モーターさえあれば、ろくろが使用できるんだと思わせられた。木の箱の上に丸い板が乗って回っていると言う感じ。速度の調整など何もできない。ただ回っているだけ。

人間がそれに合わせて仕事していくと言う具合。

手前にもう一つ円盤を乗せれば、2台のろくろも可能だそう。



2軒目は、男性と女性の2人だけでしているようだ。夫婦じゃないかと同行者は言っていた。女性の作り方は、早い早い！無駄は一切なし。数をこなさなければ、仕事にならないからだろう。

後ろの男性も、甕の底を木の道具でぼんぼんとたたいてあつ

という間に仕上げていく。毎日毎日同じものを作っているのだろう。



3軒目は、少し大きめの工場。型にはめて、鉢のようなものをこしらえたりしている。この人は炎天下で一日中働くのだろうか？見学する間もこちらは日陰を求めるのに、日差しの下での作業が続く。

大抵の作品は1度の素焼きだけしかできないので(高温用の釜がない)、商品価値はあまりないような感じがする。インド系の人が使うのが多いのだろう。

1セン、2センの手間仕事なのかもしれない。仕事とはそういうものなのだろう。

だいぶ前に買った植木鉢が3つで、15リングくらいだったから、材料費や運送費、店の利益などを考えると、職人たちに

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

はほんとのわずかしか手間賃が入らないのだと思う。

趣味で陶芸ができるなどというのは、本当に贅沢なことです。

2006・05・18（木）

---

## いくつステップがあるんだろう

先週は先生の都合でお休み。このままなくなってもいいかなとも、ちらりと思う。でも今週はちゃんとありました。先生も休めば、収入ないですから、ダンスの先生も体が動く範囲でしか収入がないのは辛いですね。

今日もおさらいだけかと思っていたら、もう一つステップが追加。

ルンバと言うのはほんとにたくさんあるようですね。

VCD（ビデオCD、中国語版）を見ていたら、大変そう。

ですから、最初からステップをいうと

- \*ベーシック 3
  - \*ターン 1
  - \*ハンドツーハンド 3
  - \*スポックターン 1
  - \*ファン 2
  - \*ホッキースティック 2
  - \*ニューヨーク 3
  - \*スポックターン 1
  - \*ベーシック 2
  - \*ベーシックストップ 1
  - \*ブカラチャ 4
  - \*ターンとツイスト
- ベーシックに戻る

もうもう頭は必死で回転。あっという間に1時間が過ぎる。

## アンケート調査？

昨日、玄関のベルが鳴った。

若い男の人が、何やら言っている。

ハイパーマーケット（スーパーマーケットの上、ジャスコとかジャイアンツなどの大きなスーパーのこと）のアンケートをとりたいようなことを言っているらしい。

ふと変だなと思ったが、郵便配達も部屋まで来るのだから、ひょっとして重要なことかもしれないと思った。

どうして入ったのかと言ったら、セキュリティーがいいと言ったとか言ってるように勝手に思った。

週に何回行くのかとか聞いてくる、適当に答えていたら、時々中をのぞくのがイヤだったが、まあとりあえず終了。

また隣のドアをたたいている。その後で大声で「どうして入ったんだ？」とか「初めてか？」「何軒開きにいったんだ？」とか聞こえてくる。

ドアの細めに開けて覗いたら、セキュリティーに尋問されている。

あれっ！！危ないやつだったのかと後で思う始末。

先日、メイドさんが隣のコンドミニウムで、夕方の3時ごろに軒並み、電化製品が盗られたと話していたのを思い出した。

そして、ぞお~っとした。馬鹿な私。

日本でなら結構人を見る目があったと思っていたが・・・

アンケートのふりをして、中の様子をのぞいていたんだなあ。

うちは、ある風水師さんの助言で、玄関から直接見えないように、カーテンをしたり、本箱を立てたりで直接見えないようにしてあった。

やはり昔から言われることには、真理があるのだなあと思ったことでした。

マレーシアでは、「おれおれ詐欺」には絶対にかからないし、コンドミニウムは、セキュリティーがガードしてくれているという安心感で、警戒感が薄れていました。

これからは充分注意したいです。

今は、外壁の塗り替え工事中なので、怪しげな人も入りやすのかもしれない。

皆さんもご注意を！

2006・05・21（日）

---

## ITEX '06

17th International Invention, Innovation, Industrial Design and Technology Exhibition

というらしい。

陶芸教室の先生の知り合いが、「廃棄物を利用して釉薬をつくる」と言うコンセプトで発表していた。

金土日の3日間だけらしい。

これは、最近出来たKLのコンベンションセンターで行われた。建物全景を撮る機会はなかったが、新しいので素晴らしく近代的な建物だった。





結構大きな催しでびっくりした。大学関係が多いように思った。イランや韓国と言うのが多いのも面白い特徴だと思った。

### GLAZE FORMULATIONS UTILIZING INDUSTRIAL WASTE MATERIALS

**INTRODUCTION**

The main objective of this project is to develop a glaze formulation that can be used in the ceramic industry. The project aims to reduce the environmental impact of the ceramic industry by utilizing industrial waste materials.

The main objective of this project is to develop a glaze formulation that can be used in the ceramic industry. The project aims to reduce the environmental impact of the ceramic industry by utilizing industrial waste materials.

**EXPERIMENTAL PROCEDURE**

1. Weigh 100g of industrial waste material (e.g., fly ash, silica fume, etc.) and 100g of ceramic glaze powder.

2. Mix the materials thoroughly in a mortar and pestle.

3. Add 100ml of water and mix well.

4. Apply the mixture to a ceramic tile and dry it for 24 hours.

5. Repeat the process for different ratios of waste material to glaze powder.

**RESULTS**

The results show that the glaze formulations containing industrial waste materials are suitable for use in the ceramic industry. The glazes are smooth, glossy, and have a good adhesion to the ceramic tiles.

**CONCLUSIONS**

The project has shown that industrial waste materials can be used as a substitute for ceramic glaze powder. This can help to reduce the environmental impact of the ceramic industry.

**RECYCLE WASTE TO PROTECT OUR ENVIRONMENT**

GLAZE FROM WASTE

GLAZE FROM WASTE

GLAZE FROM WASTE

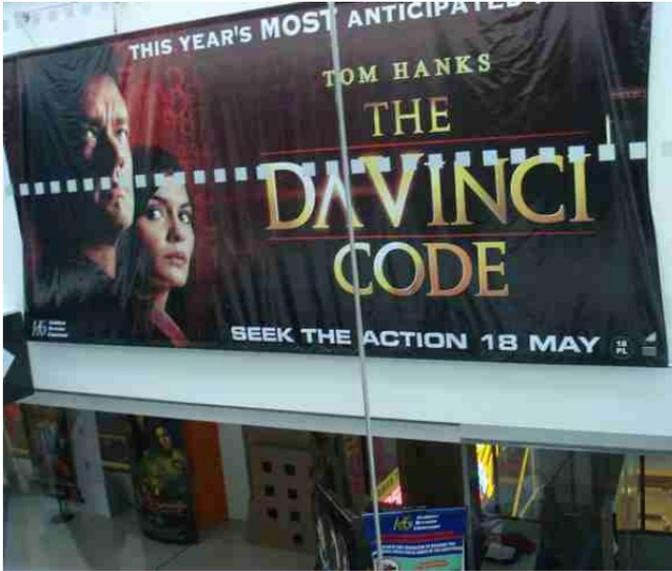
GLAZE FROM WASTE

マレー系の女の子も男の人も、説明にはよくしゃべるしゃべる・・・

トンカットアリの抽出後の材料を使った合板などもあったり、ゴムの木からとったラテックス？やらも見れたり、マレーシアらしさもあって面白かった。

2006・05・23（火）

## 映画



18日に始まる「ダヴィンチコード」が見たくて、オンラインブックイングをしようと会員になったものの、2日前しか予約が出来ない。

この土日に見るために予約を入れたが、どの時間帯もいっぱいということで、仕方なく月曜日に一人で出かけた。

予約した時間の45分前には受け取りに行かないと行けないので、早めに出発。

予約はちゃんと入っていたので安心。オンライン予約は1リング安いみただった。だから平日の朝なので6リング（200円ほど）で見ることが出来た。日本からすると格段の差ですね。でも言葉はマレー語と中国語の字幕付ですが。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

本は読んでいたので内容はもちろんわかっているが、フランス語も混じるし、早い説明の多い英語などわかるはずもなく。映像を見ていただけでした。

もし、本を読んでない人だったら、しかも、キリスト教の背景が分からない人だったら、キリスト教会や宮殿に描かれたレオナルドダヴィンチの圧倒されるような絵も見たことなければ、な〜んにも面白くないと思う。

それぞれに人物に感情移入する余裕など全然なくて説明するのが早いから面白くないと思う人が多くなると思う。

マレー系のマレーシア人には多分理解できないと思うなあ。

キリスト教徒って残酷とか思うかもしれないけど。十字軍なんてどんな風に捉えてるんだろう？



で、月曜日はやはり入場者も少なく、やたら冷房が効いていて、終わるか終わらないうちに、みんなさっと立ち上がって帰

りました。

しかし、出口と書かれた方向に出ると、なんと駐車場に放り出されてしまって、”何でやねん”と、一人で怒ってました。入り口がいくらきれいでも、ちょっと失礼じゃないの？

放り出すみたいで・・・

2006・05・27（土）

---

## インターネットセキュリティー

インターネットを使っていると、ウイルスからの保護は欠かせない。この1、2年は、迷惑メールにも悩まされていた。あまりの多さに大事なメールまで削除することもあった。

しかも、英文のメールも来ることがあるので、選別にはすこぶ頭を悩ましていた。

フリーソフトの「スパムメールキラー」とか言うのをダウンロードして使ってみたり・・・それは結局あまり役立たなかったが。

今になって思うのだが、「ノートンアンチウイルス2004・英語版」を使っていて、ライブアップデートしていただけたので、ウイルス対策はいいが、スパムには何の効果もない。

またライブアップデートの時期がやってきた。ホームページを見るとスパムも選別してくれるソフトがあるではないか！

マレーシアにいと、日本語のCD付きのを店頭で買うことが出来ないのが、ダウンロードで購入することに決めた。CD付ではないが、CD付と同じくらいの値段となっている。

スパム（迷惑メール）も選別してくれるらしい「インターネットセキュリティー」を選ぶ。

ノートンはカード支払いかコンビニ支払いしかないのが、ちょっと迷ったが、背に腹は変えられない。コンビニにはいけないので、選ぶのは一つ。1年間5～6000円。

ノートンのホームページはやはり日本語でしかわからなくて、日本語ページからの購入だが、使っている製品は英語版。それをどの製品を使っているかを、インターネットを通して調べるんだそうだ。この点で、ひょっとしてダメかなと思ったけど、無事通過。

雷が鳴らないようなお天気だったので、早速開始。思ったよりダウンロードに時間がかかり、途中で何のトラブルもないように祈るばかりだった。

ようやく使えるようになったら、なんと便利なこと。賢く選別してくれて、「アンチスパムホルダー」に入れてくれる。今朝はもう100通くらい。自分の必要なメールが、数通に比べるとなんとひどいことかと思う。毎日毎日こんなメールを送る仕事（と言えるかどうか？）をしている人は本当にかわいそう。

もっと世の中のために働かないと、自分にひどいことが起こるよと言ってあげたいくらいだ。

よく見ていたつもりだったが、どこかにチェック漏れがあったのか、日本語ホームページから購入したにもかかわらず、表示は英語表示の部分と日本語表示の部分が混じっている。なんか混血的。

とりあえずこれで安心。

皆さんもウイルスとスパムに悩まされないように、対策してくださいね。

## モルド作り



気持ち悪くてごめんなさい。

昨日、石膏を使った作品を作る機会があった。

面白そうなので参加してみた。

- 1、まず粘土でレリーフのようなものを作る。
- 2、作品の周りに粘土の土手を作って、石膏を流し込む。
- 3、固まったら粘土をはがすと出来上がる。

もし、粘土と同じものを作りたかったら、石膏のほうに石鹼水を作って塗り、もう一度石膏を流す。

簡単に説明するところな風になる。しかし、なにぶん初めてなので、なかなか出来上がりのイメージが出来なくて、困った。



粘土の土手を作ったところ。鼻の穴は作っちゃダメと言うことで（取れないから）、粘土を詰めましたが・・・

次は、石膏を水で溶いて流し込んだ様子。

2度に分けて入れる。一度目が固まったら、作品を飾れるように金網に針金を通したものを埋めると補強にもなるようだ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



で、最初の写真に戻ると、  
左は、粘土の原型（凸型）  
真ん中は、出来上がった石膏（凹型）  
右は、原型とほぼ同じ（凸型）

写真を撮ると、みんな凸型に見えるのは不思議ですね。

4時間以上もかかったけど、それだけの価値があるのかどうか??

2006・06・01（木）

---

## オオトカゲ



ゴルフ場の池にいたトカゲ。かなり大きい。

そろそろあがってきて、長い舌を出して様子をうかがっていたが、また水の中にザバ〜ンと入ってしまった。

口から見える棒のようなものが舌ですよ。何を食べているのかなあ。

デジカメのズームの威力が発揮されました。そばには怖くていけないじゃないですか、ねっ。

夜のゴルフ場を想像したら結構怖いですね。

## 高速道路料金の支払い



左側の白い看板は一般用、  
真ん中の青い看板は、プリペイドカードを持っている人用、  
そして、右の黄色の看板は、機械で自動読み取りするスマートタグ。

混雑時は一般用は渋滞して何十分も待たされる。

プリペイドカードを持っている人は、そのカードを機械にタッチしないと行かないので、少し停車することになる。スマートタグは窓を開ける必要もなく殆ど停車せずに進むことが出来る。

タクシーは、一般車両の半額の支払いでいいので、当然左側に並ぶのだが、こんなに時間がかかるんだったらと、かえって損な気持ちにもなる。

プリペイドカードを買える余裕があるかどうか。スマートタグの機械を手に入れられるかどうかで、通過時間に差が出る。

(スマートタグはよく盗まれるんです)

お金に余裕のない人は、暑い国でカーエアコンもなく、太陽がじりじりとする中を何十分も待たされて互いにいらいらし合い。お金に余裕のある人は、すいすい通って行って、いつもなんだか楽が出来るような気がする。

日本でだったら、大ブーイングに違いないけど・・・

タクシーに乗るときに、自分専用のプリペイドカードがあったらいいなあと思うのだが、100リングとかプリペイドにしておきたくないような気になるんですよね。いつも使うとは限らないし・・・とか思って。

だから一般用が混むんですね。

2006・06・05 (月)

---

## フレンチトースト

全く珍しいことに、「休日の朝食をちょっと外で食べてみようか」と主人に誘われて、

コーヒーショップに出かけた。

「コピーティアム」と言うところに行く。

ローカルなのにフレンチトーストとかアイスクリームの乗ったアイスコーヒーとかあるので注文した。

一瞬びっくり、これがフレンチトーストなの???



切ったら中はまだパンのままだし・・・自分のイメージとずいぶん違ったが、まあおしゃれな朝食とすることにしておこう。

その後、朝食に行こうとは誘われませんね。

2006・06・07（水）

---

## 初めての出展

Bangsarにある「MAYA ギャラリー」が2周年記念で、ミニチュアショーを開催するのに、参加させてもらった。

6日夜の8時がオープニングだったので見に行ってきた。

私には読めないほどの小さな字で、参加者の名前が張られている。

あった、あった。私のもちゃんと3つある。うれしいような  
恥ずかしいような・・・



今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



帰った後で、私の黒の器が売れたと報告が入った。  
うれしいけど、ちょっと淋しい気持ちでした。

2006・06・11（日）

---

## 交通渋滞

土曜日は半日仕事するところも多い。

午後に、KLからラワン方面の道を通った。

30分程の予定のところを2時間近くもかかった。特に大きな事故でもなさそうだし、道の拡張工事のためか、車が多いのか、車線が増えたり減ったりするせいかな？

日本の交通渋滞から考えるとまだマシといえるのか？

ところが、こちらは暑い国、エアコンをかけながらのトロトロ運転は、古い車には辛い。何台かは道端に止まっている。お気の毒。エアコンなんかもない車だっていっぱいある。これまたお気の毒。

ランチが1時間も2時間も遅れてしまった人もあるだろう。ほんとお気の毒様でした。道端にはな～んにもお店なんか無いんだから。

ある場所では、高架道路を造ったのはいいが、道路が揺れるということで、修復工事をしているところもあるし・・・修復するだけで大丈夫なんだろうか？と心配になったりして。

スイスイだった道沿いに家が造成され、住民が増えれば、また車が増える。（車が売れば税金が入ると思っているんだろうけど）電車などの公共交通機関があまり発達していないので、車しか移動手段がない。子どもの学校の送り迎えもお母さんの役目だし、学校が休みになると急に道路が空いたりする。

住宅地の造成をすると、その地域専用の道路が出来るが、たいてい抜け道はない。道路のほんの傍に見えても、道路をくると回らなければたどり着けないようにしてある。

まあ、方向音痴の私には、もう何がなんだか全然わからない。

どの国にも、その国なりのルールや暗黙の了解がある。

右折専用の道路でウインカーを出すとUターンだとか（当たり前ですか？）

車を後ろから見ていて、右に寄りたいか左に寄りたいかわかるとか。

とりあえずどっちから車が寄ってくるかわからない。いろいろ苦い目にあいながら覚えるのだろう。

お互いに行き先の車線を間違えると、とんでもないところにくく羽目になるので、必死だ。道路は直角に交差しているものだと思いついていては、理解できない道路だ。

KL市内はもうすごい交通渋滞になってきている。まだ土地に余裕がある間にしっかりと交通網の整備をしたほうがいいと思うけどなあ・・・

2006・06・13（火）

---

## サツマイモの茶巾絞り

先日試しに、うろ覚えで、サツマイモの茶巾絞りを作ってみた。

水あめがないから蜂蜜を、砂糖と、抹茶も入れて・・・なんだか苦くて（抹茶の入れすぎか？）蜂蜜も変な味。

水分を飛ばしすぎかなんだかのどに詰まる。殆ど失敗。

インターネットでレシピを調べてみた。バターを少々入れるらしい。やっぱりね・・・

サツマイモにしたって、日本で秋に採れるホカホカのと言うわけにも行かないし、後は工夫ですか？というか適当かな？

なんで、それを作ろうとしているのかって？

この金曜日の夜に、展示会のオープニングがあるので、自分の作った茶碗に雰囲気があうようにと思って作ります。

見に来てくれた人にサービスするのです。

日本のことをわかる人がいないので、うまく行くか心配。

でも反対に、誰も知らないからいい加減にできると言うことでもあります・・・

庶民の文化交流とでも考えようか。

## ほかの人の作品はいい



他人の作品はほんとに素晴らしい。一生懸命と言うのがわかる。かといって私だって手を抜いているわけではないのだけれど・・・

白い壁に映えるような作品に仕上がっている。私のは実用品だからいいんだあ、なんて言ってみる。



また懲りずに作っていこう。使いやすい器を目指して。

ところで茶巾絞りはバターを少々入れすぎたらしく、柔らかすぎました。味は良かったけどね。

抹茶をたててサービスしましたが、好評でした。

サツマイモも、八百屋でいいのが見つかって（倉庫から出してきてもらった）、それが見たことないほど大きくて新しいのだったので感激。「どこから来たの？」と尋ねたら、「日本から」と言う。

でも、ダンボールにしても日本語が怪しい！私は一人で思っているのだけど、「種だけが日本製だね」。だって、値段が安すぎるもの。しかも、どこ製と書いてないもの。

## ボヤ騒ぎ



ゴルフ場のロッカールームのトイレから出てきたら、すごい煙だ。ヘイズよりひどいなどと言てられない。

誰もいないので、外に出てみると、男子ロッカールームが真っ暗で、なんだか不気味。

ホースを持つ人、消火器を持つ人があたふたとしている。火事だなあとぼんやりと思う。

それにしてもたいして慌てている様子もなく、処置しているようだ。ネクタイの人が少し汚れて出てきた。ネクタイの人は、事務所の偉い人と言う感じだから、おなか出ててもやっぱりこういうときは偉いんだ。

水浸しになったところで、消防車が到着。

消防服が夏向きと言うのか、なんだか薄手だけど大丈夫だろう  
うか。



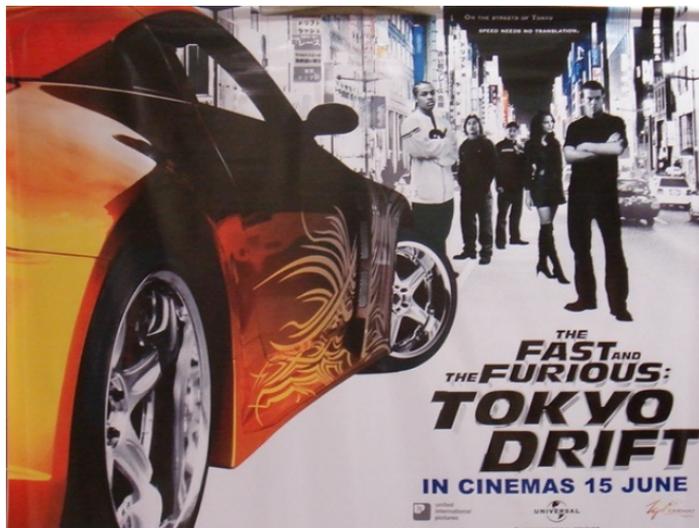
しばらくしたら、書類でも書くためだろう。テーブルを囲んで何やら・・・とにかくすぐに収まってよかった。

「BOMBA」は消防の意味。消防服を脱いだほうがかっこいいなあ。皆様ご苦労様でした。

噂では、男子のサウナのあたりから出火したようだ。後で外から見たら、瓦屋根が飛んでいるし、結構な火事だったんだと思った。

お陰で男女ともロッカー室は使えません。でも、今日は朝からずっと雨で、せっかくゴルフ場へ行っただのに、ラウンドできなかったのも、シャワーは必要なし。雨じゃなかったら見ることの出来ない事件でした。

## TOKYO DRIFT(映画の題名)



だいぶ前に時間つぶしで映画を見た。

drift=[EIJIRO81.DIC]

- 【名-1】流されること、漂流
- 【名-2】(船・飛行機などの) 偏流
- 【名-3】吹きだまり
- 【名-4】趣旨
- 【名-5】傾向、動向
- 【名-6】(ほぼ) 水平に掘られた坑道
- 【名-7】《機械》ドリフト
- 【自動-1】漂う、漂流する、放浪する

・ Many of us drift through life without a purpose.  
多くの人が目的なく人生を漂う。

【自動-2】（風で雪・砂などが）吹きだまりになる

【自動-3】横滑りする

【自動-4】（話題が）飛ぶ

【他動】漂流させる、押し流す、吹き寄せる

【@】ドゥリフト、ドリフト、【変化】《動》drifts | drifting | drifted

「東京漂流」とでも言うのだろうか？

主人公（高校生らしい？私はおっさんと思っていたが）が、アメリカの学校をカーレースの競争をして退学になり、父親が軍で働いている東京へやってきた。（離婚しているのか夫婦関係は不明）

そこでも同じように、やくざの絡んだカーレースの世界に引き込まれていく様子が描かれている。

私が興味を持つのは、外国人から見る東京と言うのはどんなのだろうかと言うこと。

やはり、雑然として東京のてんこ盛り。

まずは、衣類がぶら下がるような狭い長屋のウサギ小屋の住まい、町工場、高校生の金ボタンの学生服、ラッシュアワーの電車、自転車置き場の様子、駐車場でカーレース、ヘアピンカーブのカーレース、銭湯、入れ墨、相撲取り、やくざ、女、原宿の交差点、のれん街、変な服（名前知らない）の女の子、変な化粧の女の子……

でも主人公はアメリカカウボーイのようで、女の取り合いが

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

絡むのがイマイチな感じ（結局はそれしかない？）

まあ内容は特にない。外国人から見る日本がどのように描写されているのかが面白かった。

「芸者」の時の映画にしろ、英語が流暢にしゃべれる日本の役者がいないので、どうしても中国人か韓国人かと言うような人が起用されている。

でも、やくざの親分は、sonny chiba（千葉真一）が出ていたが、年取ったねえ。

2006・06・24（土）

---

## ダンスパーティーかな



夕方8時半から開始のダンスパーティー会場はレッスンを習っている教室で。鏡のまわりに電飾を配置して、風船を飾ってダンスのパーティーの雰囲気を出している。



一人25リングのチケット代だが、食べ物も飲み物もついている。カレーパフとお菓子程度だが。

近くの屋台の食べ物やからの借り物のイスらしく、プラスチックのイスになっている。

夜中の12時半まであるそうだが、明日の予定があるので早々に退散。まだルンバしか知らないの、あまり踊れる曲がないかな。

でも滅茶苦茶でも、1時間ほど楽しむことが出来た。

もっとしっかりダンスの練習をしよう。

ドレスコードは、フォーマルだったけど、ジーンズはいてくる人もいたり、男性はポロシャツだったり・・・

まあとりあえず、みんな楽しんでいるようだし、もっといろんな曲を覚えたいね。

2006・06・26（月）

---

## うし



夜明けすぐの郊外の住宅街の道路上に何かいる。

目を凝らしてみると、どうも牛らしい。

こんなところで寝ていたのだろうか？

車で間近を通っても平気そうな感じだ。誰もいたずらする人がいないのだろうか？

早朝暗いうちから出発してはじめてのゴルフ場に向かう途中、どうも迷子になったようで、きれいに整備された道路上に黒い塊を見つけて、最初は土の塊かと思っていたら、牛だった。

きっと最近までは、こんもりとした森で牛の住処だったに違いない。人間が勝手に道路を作って、開発しているようです。ごめんなさいね。

2006・06・29（木）

---

## 展覧会をします



このがらんとし場所に、10人の参加者が陶芸作品の展覧会をします。何でも試してみたい私は、わけもわからずに参加表明したのです。

さてこの場所は、過日にお伝えしたと思うのですが、Badan Warisanというところ。ツインタワーの見えるストナー通りにあります。「トラディショナル・マレーハウス」のあるところです。

7月の8日土曜日が公式オープニングだそうです。見に行くと、多少の食べ物が出て、生徒作品のコップに入れて飲み物が飲めて、そのカップももらえと言うことです。もちろん数に限りがありますのでお早めに。

2006・07・03（月）

---

## 何のイベント？



知人を案内して、日曜日の午後にショッピングセンターへ行った。あちらでもこちらでもイベントをされていて、そのやまましいこと・・・

ふと見るとなんだか、おおぜいの人がイスに座っている様子。それを人がまた取り囲んでいる。

なんだろう？と目を凝らしてみると、どうも化粧品会社の講習会のような感じ。

と言うことは、周りに立っている人は、ご主人か恋人ということでしょうか？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

いやあ〜、女性が化粧をする間、男性は眺めていると言うことなのでしょね。

すごくびっくりしてしまった。

男性はどういう気持ちで眺めているんだろうか考えると、面白いね。

2006・07・10（月）

---

## 展覧会のデモンストレーション



がらんとした場所にも、作品を展示すると、それなりに雰囲気ができるものですね。いくらか人が入ると、それはまたうれしい感じです。

もっとも、自分の作品は比べるととても恥ずかしい感じがします。10名ほどが参加して行なうということは、作品作り以外の協力も必要だということでもあります。それぞれの人が、どういう感覚で認識をしているかということにも寄りますが、こういう体験は勉強になります。

特に私のように、コミュニケーションがうまく取れない場合は、困ります。とって、他の人が100パーセントわかっているかということとそうでもなさそうです。

そんな中で、デモンストレーションもありました。午後から

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

の屋外での催しは、眠い、だるい・・・ 準備の運搬は重い、  
暑い・・・ 次回は、午前中にするべきだと思うけれど・・・



2006・07・13（木）

---

## 日本語学校



夜の8時過ぎでも勉強中。商店街の一角にあるので、前を通る人から先生の講義風景が丸見えだ。手前は受付になっているが。

確かに先生は日本人のようだ。だって、少し色が白いし・

・

マレーシアで一番大きな語学学校・・・とか書いてある。

日本語を習ってどうするつもりだろう？とか言ってる人もいた。

確かに、日本語ができる人は、日系の会社に雇ってもらえるかもしれないが、毎年雇うわけでもないだろうから、就職先は難しいかな？

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

それに、少くく習っても、意思の疎通、仕事での応用となると本当に気が遠くなる程の勉強が必要なのだろう。

語学の壁は厚いと思う。どこまでうまくしゃべれても、民族の違い、文化の違いはいかんともしがたい。

マレーシアで、子どもの教育を何語にするか、なかなか難しい問題だ。マレー語か中国語（いろいろ）か英語か、タミール語か・・・

教育費にかけられる金額と相談して、まずは学校選びからかな。

子どもをどんな職業の人にしていきたいかを考える必要もあるだろう。

先日は、中国語を習わせているマレー系のマレーシア人の話があったが、中国系のお店で働くために、習わせているのだろうか？とても不明だ。

日本語がすごくうまい人はたくさんいる。自分でも日本人だと言いつけるくらい、日本が好きながいる。

でも結婚は日本人の男性は選ばないって。

頭の中はどんなふうになっているのかしら？

2006・07・17（月）

---

## 食事に招くが・・・

考えてみると、私たち夫婦が「うちで一緒に食事をしませんか？」と、親戚以外で誘われることはあまりない。

親しい人もいないということか???

日本人は家に食事に招いてくれないということか？

マレーシアは外で食べるほうが安いし、美味しいところが多いからというのがあるが・・・

中国人家族（親子4人）に来て貰うことになったが、メニューが思い浮かばない。

15歳の女の子と10歳の男の子。何を食べるのか？

ちっともわからない。

まあ、日本風ということで、お刺身とテンプラ、お味噌汁・  
・男の人はお酒の飲むけど、奥さんは飲まない・・・

なんだか、的を得ないままに夜もふけた。

なんとなく失敗だったような・・・お好み焼きとかにしたほうが良かったなあと思う。材料とかも単純で、ソース味でごまかせるし・・・

時間も土日は、女の子は塾があつて、時間も8時半を過ぎてからだったし、子どものいる生活から離れているので、ピントがずれている。

子どもは食べにくかったかもしれないし・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

次の日に、外食で中華料理を食べたらおいしかったこと。あんなのを食べてたら、うちのは美味しくなかったなあと悔やまれる。薄味では勝てない。

それに素材もイマイチだし・・・

日本風になりきれないし、洋風でもおかしい、自分の家といってもマレーシアで日本風に暮らすのは難しい。

器もそれらしくないし・・・（自分で作ったのも、帯に短したすきに長し・・・）

器から手作りだけど、買い物やら、準備のしんどさに比べたらずいぶん成功度が低かった。子どものいるときは、「ジャパニーズピザ」（お好み焼き）にしよう！

お皿1枚でいいものね。

つくづく思うのは、日本の台所はコンパクトで機能的だね。

そうそう、最近、小さなアリがそこいらじゅうにいるし（繁殖期かもしれない、年に何度かそういうときがある）、台所の外は夜になるとどうもコウモリがぶら下がっているらしく、糞の始末が日課となってしまった。

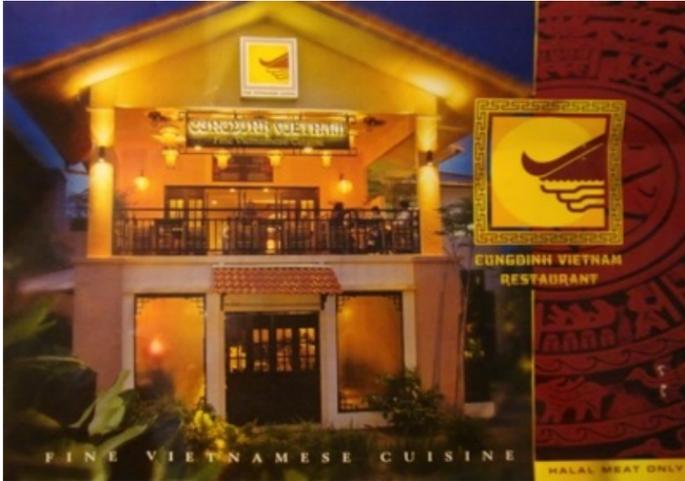
台所の扉には、時々ヤモリが挟まって干物になっていることもある。

もっときれいなところに引越したいなあ。

暑い国で清潔に暮らすのも、これまたなかなか大変なんです。

2006・07・19（水）

## ベトナム料理店



バングサ地域にあるベトナム料理店へはじめていった。（TMCだったかの市場の前あたりに日本料理やフランス料理といったちょっとおしゃれなお店が並んでいる。まだ新しいと思う）

お昼ごはんに女性だけで出かけたが、まず品物の出るのが遅いこと遅いこと、ずっと継ぎ足されるお茶を飲んでいるうちにおなががふくれるという状態になってしまった。

一応ハラルだったが、カタツムリなどは、マレー系の人には食べられないとか・・・中国系、マレー系、インド系と日本人。

宗教が絡んでくるとお店の選択は重要事項だ。

突き出しに出た「干し肉」はインド人は食べられないし・・・

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

・

何でも食べちゃう日本人、他の宗教から見たらどんな人種と  
思われているのだろうか？

テーブルの足以外は何でも食べると聞いた事のある中国人で  
も、カチカチの仏教徒は菜食主義ですし。

互いの宗教を重んじて、仲良く暮らすにはきちんとした知識  
が必要になってくる。

日本へ研修に行ったマレー人の話では、外食は難しいし、銭  
湯のようにみんなで裸になるなんて信じられないし・・・

国際交流もなかなか難しいね。

2006・07・22（土）

---

## マレーハウス

もう何度も伝統的なマレーハウスのことは出てきましたが、中に入ったことがなかったので、5リングを払って中を見ました。

Rumah Penghulu（ルマーブグウル）という名前で、ケダ州にあった長の家が荒れ放題になっていたのを、KLに移築したということです。

家中の説明のあと、ビデオを見ることができます。外からよりもやはり中に入るとよくわかります。



そりゃ日本の昔の建築から見ると、南洋風におおらかな造りですが・・・

今日は、展覧会の二度目のデモンストレーションの日。担当じゃないですが、居ることが大事かなと思って参加しました。それで空き時間に見学できました。

2006・07・24（月）

---

## ビールはノンハラル



ゴルフ場のコンペなどのミーティングルームのひとつ。  
食事もできるので、テーブルにセッティングされている。

しかし、ここはマレー系の色合いが濃いので、ビールはないらしい。幹事さんが持ち込んだのだが・・・

ジュースをグラスに注ぎいれている（粉末ジュースを溶いたようなもの）ので、ビールを飲むからジュースはいいわと言うと、少し偉い人が出てきて、このグラスにはビールは入れられませんという。

「ええ？」・・・

一瞬何のことかわからなかった。

驚いたけど、よく考えるとアルコールを、イスラム教徒は飲んではいけないのだ。

よく見ると、プラスチックのコップが用意されている。

結局は、缶から直接飲んだほうが美味しいので、そのように飲んだのだが・・・

自分にとっては当たり前のことが、当たり前じゃないということに改めて感じた日だった。

カールスバーグ(ビール会社)の宣伝嬢が、緑のセクシーなお洋服を着て、注文をとりに来るのが当たり前のゴルフ場で慣れてしまっていた。

ビールを豚肉と同じように感じている人がいるのだということをお忘れないようにしようと思う。

2006・07・25 (火)

---

## パイレーツオブカリビアン

2週間前には、スーパーマンにしたので、今日は海賊映画。

1作目を知らなかったもので、こんなに人気のある作品だとは思っていなかった。インターネットで検索してみると、結構ファンがいるんだ。



実は新聞の映画評に出ていたから見に行ったのだ。スーパーマンは午前中だったからか6リング、今回は12時が過ぎていたからか11リング(350円くらいかな)。それともディズニーの映画は高いのか？

平日の12時始まりなので、入場者は10人ほど。申し訳ないくらいだ。

映画館の中は20個近く部屋があつていろんな作品を上映している。

イスもゆったりだし、最近できたばかりなので、きれい。

日本でもすごい宣伝をしているようだ。映画の鑑賞は2000円はゆうにするのだろうか。

ジャックスパロー役のジョニーデップは素敵だ。なんとなくははっきりとしゃべれないし、走る姿も多少変。笑えば金歯が見えるし・・・そういうキャラクターを演じているのかも知れないが、なぜか素敵。いろんな苦勞の積み重ねをうまく演技でできる人だからだろう。

英語圏の人じゃないという役柄を表しているのだろうか？

東インド会社の話が出てくるので、英国人とそれ以外は奴隸なのか？

そういえば手首に焼印が押してあつたね。

海賊たちの英語もなんとなく変。

ありとあらゆる不思議の世界が出てくるのはおもしろいし、内容の変化が次々とスピードを伴ってやってくる。

日本では3作目の予約も受けつけているようだが・・・

先日のスーパーマンの映画は内容がなかったもので、こちらがよけいに引き立つ。

## セカンドハウス（別荘）



中国の宮殿ではありません。屏風や椅子、チェストなどが金色に花柄となっている。雰囲気は中国風でしょうか？

まだ出来上がったばかりの日本人のセカンドハウスの玄関の部屋（高級コンドミニアム内）。

部屋ごとに洋風、和風、オリエンタル、中国風と楽しめるように工夫されている。別荘として使用されるようだが、そういう世界があることを知ることができてよかった。

貧乏性の私は、掃除とかはたいへんだなあとか、きれい過ぎてくつろげるだろうかとか、そちら方面の考えがよぎる。

二人暮らしの私には、あまり広すぎないほうが落ち着くなあとか、電気代（クーラー）結構いるだろうなあと思うばかりであった。

## 流しのおにいさん



マレー人の流しのおにいさん？ギターを持ち、ハーモニカを吹き、鈴を鳴らし、時々歌う。

でもなんだか暗いイメージ。

ノンハラルの店で、酒飲み相手に、歌を歌うのに抵抗でもあるのだろうか？はたまた、お店のほかのお客に遠慮しているのか、恥ずかしがりやなのか？小さい声で歌っている。

中高年ならご存知の「ブンガワンソロ」を歌ってもらった。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

耳が遠くなったのか、中国料理店のざわざわのなかでは、聞こえないよ～。



中国系の人の案内で、ミッドバレーの大きな居酒屋へ。クーラーの効いた部屋ではおなかに響く音量でカラオケを歌っている。

残念ながら日本語の曲はなし。英語か中国語の歌を覚えてから行ったほうがいいのかも。

カクテルなどもあるが、だいたいアルコール類は、1杯20リンギ程度。カラオケはフリー。

屋外にもテーブルがあって、南国ムードがいっぱい。食後に1杯やりながら話をするのはいいかも。

でも、看板には「飲んでドライブしてはいけないよ」みたいな標語が書いてあったけど、車のほかに交通手段のない国で、そりゃあどうかなあ？

2006・08・03（木）

---

## 粘土を使った表現



粘土でこしらえたヨガをする人の作品

粘土の塊をもって、自分の持っているものを表現するなどというのは、すごいことだ。どうしてこんなものを思いつくのだろう？

左端の黒いのは、うまく行けば金属色に焼きあがるそうだ。さてどんなものになるのかなあ。

ボウルしか作れない私・・・

若い人はエネルギーがあっついねえ。ヨガを題材に展示会を開くらしい。

2006・08・07（月）

---

## タクシーのおつり

小さなおつりまでくれたタクシーの運転手さんにはびっくりした。

というほど、細かいおつりはくれないものと思っている自分がある。

8リングでも10リングしか持ってなければ、おつりはもらえないもの思っていた。

たいていは、遠くに時間通りに行きたいときは、決まった人に頼む。片道とか往復で、値段を交渉してある。しかし、近くに行くときは、流しのタクシーを捜して乗る。

いろんな運転手がいるのだ。先日などは、運転しながら電話したり、SMS（メールのようなもの）をしているので、注意したが聞かない。ゆるゆると蛇行しながら運転するので、急いでいたので「早く行ってよ」と言ったら、「あちこちにカメラついてるから、違反になる」とかいつてる。

「携帯も違反でしょ」というと、「それはカメラに写らないから」とか言い返してくる。実はその運転手とは2度目。止まった瞬間まずいと思ったが仕方がないので乗ったのが運のつき。

あれやこれやと口げんかしているうちに、滅茶苦茶腹が立ってきて、大声で日本語で、いっぱい喚いてやった。

「意味がわからない」とか言ってたけど、ひるむ様子もなく

(いつものことのように) 目的地に向かっている。降りたらナンバー控えてタクシー会社に訴えてやる!と、わなわなとしていた。というのは、中に普通ならあるはずのタクシー番号がないからだ。

着いたところはタクシーがないので、「待てるか」と聞いたら「15分だけだったら待つてやる」と言う。携帯の続きをしたかったのだと思う。

結局は待つていたのだが、一緒に乗った人は、電話が終わったらしく今度は猛スピードのタクシーに、たまげていた。

20代の中国人運転手。悪い人にならないように手を合わせて拝んでおいた。でも、いつか大事故するね。次には当たりませんように、お願いいたします。

いろんな運転手に当たっていたので、マレー系の運転手に8リングほどの距離で10リングしかなかったので渡して、おつりはいいよと言ったのに、2リング70センのおつりをくれた。(メーターは7リング30セン)

本当にびっくりして、こっちがありがとうと何度も言うほどだった。

マレー系の彼(40代)は、お祈り用に着るらしい、ワイシャツと腰に巻く布を前の椅子の肩にかけたままだ。だから上は下着っぽい。

タクシーに乗せるのはお客さんと言うような意識がないのか、その辺のところはどうなのかなとは思うが。

まあ、朝から晩まで車に乗っているのだ、お祈りの時間のと

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

か楽しみの合間に、客を乗せて日銭を稼ぐと言う具合なのだろうか？

そういう点では、日本人御用達のタクシーは、時間はきっちり、服装も清潔、車内も掃除が行き届いている。

でもまあ、プロトンの車で毎日運転は身体に堪えると思う。

車社会のマレーシア、タクシーのほうがやはり安いのだが・

・ ・



2006・08・09（水）

---

## 満月



登りかけのお月様は、少し黄味を帯びていたが、真上に来ると白く輝いている。昨日も美しかったが途中で雲に隠れてしまった。

今夜もまたよりいっそう美しく輝いている。

先日から「月餅」をあちらこちらで見かけるようになった。9月の満月が近づいているのだなぁと思う。中国人にとっては、旧正月とそれが2大イベントなのだそうだ。

日本は台風やら暑さやらで大変そうだが、こちらの季節の変化は「月の光」くらいかもしれない。

きれいなお月様を見て、なんだか「かぐや姫」に思いを馳せてみたり、月の光で、心も洗われるようだ。

みんなにもいいことがありますように・・・

2006・08・14（月）

---

## いいわけ？

あるイベントの担当に当たっていた日。当番は、私と中国系マレー人男性と、マレー人と結婚したインドネシア人の女性。

9時半に集合しようと決めたのは、2週間前。

10時前になっても来ないので、携帯のSMSで、「今日は当番ですよ」と入れて送った。

すぐに返事は来たが・・・

女性は、「行く途中（オンザウェイ）ですが、トランスポートのプロブレムです。少し遅れます」ということで、12時前くらいに来て、きたら昼食を食べに行ってしまった。でも、昼食を買ってきてくれた。

男性のコメントは、「ちょうどあなたのために、朝食を買っているところです。オンザウェイです」だって、エッグタルトを一箱買ってきてくれました。11時過ぎに来ました。

どちらも、傷つけないように思いやってくれているのか？、嘘をついているのか？、きわどいけれど、期待しなければなんと言うことはないのだが・・・

多少悪い気持ちもあったのでしょうね、食べ物お返し作戦だったですね。

年も違う、言葉もわからない・・・それでも嫌がらず話してくれるだけでも有難いかな。

日本にいるときの私じゃ、バリバリに怒ってたですね。

暑い国で、疲れるし、車も故障するでしょう・・・

「ノープロブレム、ノープロブレム！」

## デモンストレーション



展示会でのデモンストレーションの様子。

会場の近くには大使館のようなところが多いので、多分そういう人たちが住んでいるコンドミニアムもあるのだろう。街中だけど静かな場所にある。

今日のデモンストレーションは、電動ろくろと楽焼きだった。

場所柄人数が集まらないのは淋しいがしかたない。

ショッピングセンターなどで人が溢れていることを思うと・

..

また新しい場所で、デモンストレーションをします。

### 豆腐花 (T a u H o o H o a)

いつも小さなマーケット前に止まっているライトバンのお店。豆腐の花？なんだろうと思っていた。

レストランなどでメニューで見かけるが、たいていおなかいっぱい注文したことはなかった。

母子がライトバンの前に立って立ち食いしているの、ちょっと覗くと美味しそう。一度買ってみることにした。

持ち帰りを言うと、蓋つきのプラスチック容器に、保温ジャーのようなところから慣れた手つきで、薄く数回すくって入れてくれた。

砂糖はどうするか聞かれたので、食べている人と同じものを注文。

パッパと入れてくれて、1. 6リング(50円くらい)。

持って帰って食べたら、暖かい柔らかな豆腐に黒蜜がかかっているだけ。

な〜んだと思ったが、おなかがすいて、喉が乾いているときには少し甘くて喉越しがいいので美味しいのだろう。

こちらの豆腐は硬いので、柔らかい豆腐は花のような感じがするのだろうと思う。

レストランのは、もっと装飾がしてあるかもしれないので、また一度試してみよう。そしてもっと甘いかもしれない。

## シンガポールへバスツアー



シンガポールへ行くには、もちろん飛行機、列車、自家用車などがあるが、片道5時間で行けるといふバスに乗って出かけた。用事があったため、観光ではなくたったの1泊。

バスにもいくつか会社があるらしい、直行便や路線バスなども、初めてなので、直行便を選択。

「First Coach」なら、到着場所が電車の駅なので都合がいいということだった。確かにシンガポールもマレーシアも駅前に停めてくれる。

30人ほどが乗れるゆったりしたバス、水とスナックをくれて、イミグレーションでもうまく国境を渡れるようになっている。

自家用車で行ったときのような不安は全然感じない。

Kuala Lumpur - Singapore First Coach

from Kuala Lumpur

Bulan Restu Sdn Bhd corner of Lengkok Abdullah  
& Jalan Kemuja off Jalan Bangsar, Bangsar

(Next to Bangsar LRT station & behind 7-Eleven)

Tel: 03 2287 3311 open 7.00am - 7.00pm

to Singapore

Novena Square, #02-33 238 Thomson Road,  
Singapore

(next to Novena MRT station & opposite Tan Tock  
Seng Hospital)

Tel: 68 222 111

7.30am 9.30am 11.30am 2.30pm 4.30pm 6.30pm

Daily RM40.00 (KL to Singapore)

RM60.00 (Singapore to KL) - only when ticket is  
bought from Bangsar office (ホームページより)



シンガポールはなんだかきれい過ぎる。日本のきれいなところを歩いているようだし、安心感もある。顔つきも日本人に似ているような気がする。

タクシーも日本車で「これがタクシーだよ」と思うくらい。愛想もいいし、観光国だなという気がする。もちろんおつりもきちんと小さいのまでくれる。

駆け足のバスツアーだったが、いい経験になった。今度は一人でもシンガポールへは行ける。

マレーシアに戻ったら、やはり少し汚くて、少し暑くて・

帰りのタクシーのインド人の運転手は、あちこちで車とけんかしながら運転してたし、何でそう怒ってるのかと思うくらい。

「シンガポールは美味しいものがない」と一人でぶつぶつ言ってる。「俺はマトンカレーが好きなのに、全くスープ見たいのだよ。全然美味しくなくて・・・高いばかりで・・・」とぼやいていた。

ちょっと、ちょっと、シンガポールは中国系なんだよ。

でも、タクシー代不足の分、シンガポールドルでもOKしてくれた。

なんでもOKのマレーシアは懐が深い???

ありがとう。

## 清潔



シンガポールがきれいという後日談。タクシーの運転手の話。

白人のお客が、「シンガポールはきれい過ぎて、まるで病院のようだ」と言っていたとか・・・思わず笑ってしまった。

う～～～ん。そんな気もする。

道は歩きやすく、なるだけバリアフリー風。植物は植物園に行ったようにきれいにそろえられているし、珍しい植物も植わっている。

タクシーはもちろん清潔だし、道にごみは落ちていない。

交通機関に落書きの一つもない。

公団住宅も道の隅々がきれいなのは手入れが行き届いているからだろう。

いろんなポスターで自然に教育しているというのもあるのだろう。



公団の掲示板には、水をためないように（デング熱などのために）、上から物を捨てない、このブロックの洗浄の日の予告、雨に濡れないで街を歩ける屋根の建築の件、周期補修の件、生活を危なくしない注意書きなど

細かいですね。

ペンキの塗りなおしにしても、洗浄が先ですよ。上から塗っちゃえば多少の汚れもいじゃないかと言うような考え方の国とはちょっと違うかも知れませんね。

さて住み心地はいかがなのでしょう。住んでみないとわから

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

ないものでしょうから。

(その後； いや、きれいなのは、観光地や公団のようなところだけかもしれない。下町は、やはり普通。全然きれいじゃないし、安いご飯は全然おいしくなかった。)

2006・08・23（水）

## うちの車はどこ？



夕方になって、慌てて買い物して帰ろうとしたら、自分の車がどこにあるかわからない。荷物はあるし・・・

確かエレベーターの前だったはず、でもどのエレベーター？  
??

セキュリティーに聞いてもわからなそう。戻りかけたら、こっちへおいで探してあげるからと身振りで言ってくれる。自分で探すか、お願いするか??

まあ相手を信じることにしたら、駐車場のバギーに乗せてくれて一緒に探してくれた。いいところあるじゃん！

そういうわけで、すぐに見つかる。歩いて探したら地獄の蒸

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

し暑さだけど、助かった。

写真を撮ってもいいかと聞いたら、わざわざ帽子を脱いでくれた。

ありがとう。

## CNNニュースから

ああ～～～怖い。

気をつけましょう。

生焼けカタツムリで髄膜炎、16人が重症 中国2006.08.22

Web posted at: 19:17 JST

- CNN/AP

北京——中国・北京の飲食店で、生焼けのカタツムリを食べたことが原因と見られる髄膜炎の患者が70人に達し、うち16人が重症で、入院していることが明らかになった。中国国営・新華社通信などが22日、伝えた。

北京の保健当局は、北京市内の飲食店から採取したアマゾン原産のカタツムリから、寄生虫「広東住血線虫（カントンジュウケツセンチュウ）」を検出。髄膜炎の原因は、この寄生虫と見られている。

保健当局は北京市内の飲食店2000店を調査。寄生虫に感染したカタツムリの仕入れルートや、感染経路などを調べている。

症状は激しい頭痛や吐き気など。潜伏期間は1カ月以上あるため、すぐには症状が現れないことから、当局では今後も感染者が増える恐れがあるとしている

火を通しすぎると美味しくないので、少し控えめにしがちだが、気をつけなければ・・・それにあまり何でも食べないようにしないと。特に私は要注意かも。

2006・08・24（木）

---

## 噴水？風水？



陶芸教室のゲームで当たった大きな器。象さんの作品を買って、鼻から水が出るように、モーターも買った。プランターに生えてる草を入れたが、当座しのぎ。延長コードは昨夜買った。

先生にお礼を言って、デジカメで様子を見せたら、魚もくれるって！

小さな小さな魚が泳いでるでしょ。かわいい。

今度は餌がいるねえ。きれいな石も敷きたいね。

なんだかかんたか、いろいろ準備が要りますね。

2006・08・27（日）

---

ちょっと大きくなってませんか？

同じような話ですみません。



石を100円ほど買ってきた。中の魚ちょっと大きくなってませんか？

一日中電気やポンプがついてるのって、魚に悪影響あるんでしょうか？

## 8月31日はマレーシア第49回独立記念日



建物の玄関などに、マレーシアの国旗を掲げている。

1ヶ月ほど前から、お店では大小さまざまな国旗を販売しているし、タクシーなども早々とつけて走っている。大きな国旗をつけすぎのような車もあって、少々危ない気もする。

30日の夜中の12時には、KLの街でも花火が上がるそうだ。とりあえず人並みがすごいと言うことを噂に聞いているので、まだ足を踏み入れたことはない。

ところが、またラッキーなことに、ホテルの大きな部屋を予約してあるが、一部屋余っているので、泊まってもいいよと言うことで、二つ返事で行かせることにしている。街なかからお祭り騒ぎが見られるのは、うれしい。

また報告します。

## ブルジャヤ・タイムズスクエア



マレーシアのタイムズスクエアは、ホテルやオフィスとショッピングセンター、遊園地などの複合施設となっている。

このホテルは、どうもスイートが多いようで、部屋は二部屋あるので、一組の夫婦ではもったいないので、誘われたという次第。



二部屋とリビング、キッチンもあり、家族での長期滞在にはよさそう。日本の住まいのマンションなんかよりずーっと広い。

それぞれの部屋には、当然バスルームもあるし・・・それが、ブルジャヤの会員権を持っていると、世界中のブルジャヤのホテルが格安で利用できるらしい。

やはり、お客さんはイスラム系の人が多い。食事の面などでも注意されているから安心なのだろう。

中東からの女性らしく黒い服を来たような人はいっぱいいる。

話はそれるが、中東の若い女性は、ほんとに美しい、彫りの深い顔立ち、小さな顔、目だけ出している国の人と、スカーフを巻いていればOKの国とがあるが、美しさはスカーフでは隠

し切れないのか？

なのに、年をとると、黒い服の下に2人入っているんじゃないかというくらい太い！外に出ないで家の中ばかりにいるからでしょうね。

1ヶ月ほどホテルに滞在している人もいるらしい。KL街は中東の人が多し。水パイプを吸う姿もコーヒーショップなどで見ることができる。男性にとっては、自国の街なかでは見れないような、裸に近いような姿の女性を見ることができるのだから、なかなか面白い場所であるのだろう。

ロビーは14階にある。エレベーターも自分の部屋のカードを差し込んで、階を押さないとつかないシステムになっている。不審者の侵入を最小限にとどめると言う考え方だろうか。

しかし、まだ新しいはずのホテルだが、鍵が開きにくかったり、カードを持ち忘れてたりして、多少のトラブルはありそうだ。部屋の中のドアに鍵が必要なのは少し日本人にはなじみがないかもしれない。

部屋の掃除も広くてたいへんだ、でもガラスは磨いておいて欲しいなあ。

2006・09・03（日）

---

## レイは1本500リング???



中国系の人が利用するクラブのネオン。いつもはいっぱいだと言う店の言葉が信じられないほど、誰もいない。いっぱい飲んで引き上げる。無茶高い。他のお客は、男性一人で、周りにぎっしり女の子が・・・



2軒目のお店は、人がいっぱいショーも華やかだった。歌っている子もかわいくて上手、先ほどとは比べ物にならない。

次々と黒服の女の人からレイがかけられる。あれはなんだろうと思っていたら、1本500リングのお客からの振る舞いなのだそう。中国本土からの人か??

学卒が2000リングの給料で、これはどういうことかと驚く。こういう世界もあるんだ。どのくらいが、彼女に入ること、人の懐を推測してみたり・・・

先ほどの店の一人きりの男性客が、たくさん女の子を連れて乗り込んできた。席は最前列。(ちなみに私たちは一瞥されて、最後尾に案内されたのです)

一挙にレイがどんどん増える。お客も戦ってるなあと言う感じ。KLのお金持ちも限られるだろうから、顔見知りだったりして、世間はそんなに広くないですね。

こうして、大人の街はふけていきました。

## 保険



日曜日の病院の受付。それにしてもなかなか素晴らしい病院だ。ホテルのロビーのような？

31日のKLの贅沢の後から、ちょっといろいろな出来事がありました。

驚きのはじめは、ホールインワン。

その次は、主人の一日入院。

と、保険のお世話になるようなことが続きました。

もちろんこちらで入っている保険(日系の会社)です。日本で入っているのではたぶんダメでしょうね。日本のゴルファー保険では、海外では補償されません。日本の生命保険の特約も

多分ダメでしょうね。

知人が入院して、かなりの費用がかかったと言うことを聞いたので(たまたま保険に入っていない状態だった)、入っていたことに感謝しています。

日本でも、こちらでも長い間かけていたけど、使わないで損なような気もしていたのですが、やはり何かのときのためには必要なものですね。

そして、たとえ1日でも入院するということはやはり嫌なものです。保険は掛け捨てで終わるほうが本当は幸せなんですよ。

ちなみにこちらの病院は、凍えるほど寒い。動きたくなくなるほどの状態です。安静にできていいのかもしれませんがね。

## シーフードレストラン



ローカルなシーフードレストラン。中華風の味付けが多いが、マレー系もインド系も多分大丈夫だろうと思う。

たいてい丸テーブルになっているが、簡単なつくりの台の上に、人数に合わせて、丸く切り抜いたような合板をおいてあるだけ。

店によっては半分にたためるのや、いろいろだが原理は同じ。少人数でも大人数でも、置く板によって変わるだけで、人数の調整がいとも簡単にできるのは素晴らしい。

椅子と言ってもプラスチックだから重ねておけば場所もとらないし。

さて、テーブルに着くと、ピーナツとチリ（青と赤の唐辛子の切ったもの）が出る。お箸やチリレンゲ、スプーンなどの

セットがドンと置かれる。プラスチックの赤や黄色の風呂桶みたいなものとやかんの湯が渡されたら、その中で湯をかけて消毒？各自お客がやるのです。

それできれいになるのか？お客も手をわざわざ洗わないから、きれいなのか汚いのかよくわからない。

茶器も同様に、熱湯をかけて消毒後、自分でお茶を入れて頂く。

そりゃ、台所の状況を考えたら、そうせずにはいられないと思うのだ。ゴキブリはあまり見かけないのは、ヤモリがいるからか？鳥も来てはつつくし、夜にはねずみもネコもいるだろうし・・・

と言って、このピーナツが清潔かというと、どうだか？  
チリ（唐辛子）で消毒消毒！  
ノープロブレム！

2006・09・10（日）

---

## 風水グッズ



風水グッズ屋さんのガラス越しにパチリ。多分飾ればお金持ちになるとかなんだらうなあ。

しかし、年のせいと言うのでもないだろうけど、こういうものを飾ってみても、たとえ一時的に小金を手に入れたとしても、人生全体から見ると本当によいことなのか？

ひょっとして不幸の始まりとか・・・？

S F 的というか、小説的というか、そんな考えがよぎる。

人の幸せは、多分、一人ずつにコップ一杯分。若いときに使うか、年老いてから使うか・・・

- 1、自分のためには気にせずぱっと使ってしまう
- 2、使わずに大事にしまっておく
- 3、みんなに振舞って、またお返ししてもらう
- 4、人にあげるだけでおしまいにする

風水グッズに凝る人って、どんなタイプかしら？

2006・09・11（月）

---

## へびも水浴び



へびも暑いのか水浴び中。

近くのペットショップで、めだかの餌でも見ようかなと立ち寄ったら、へびの水浴び中に出くわした。

たいして悪さはしないと思うのだが、先日アメリカだったかで、ペットのニシキヘビに巻きつかれて死んだ人のニュースがあったので、少し思い出して近寄りたくなかった。

結局は店に入らず、写真だけ写して退散。

どんなペットもいいが、大きくなるからねえ。

2006・09・12（火）

---

## 国民的歌手シティの結婚は

近所の本屋で、シティ（歌手）の結婚特集の本が数冊出ていた。そこから1枚失礼して。



Newsclip.be より

シティ・ヌルハリザさん、8月に結婚へ（マレーシア）

2006/7/18 (08:24)-インドシナ

【マレーシア】マレーシア芸能界を代表する人気女性歌手、シティ・ヌルハリザさん（27）は17日、記者会見を開き、実業家のカリド・モハマド・ジワさん(47)と8月21日に挙式すると発表した。

シティさんの熱愛はしばしば地元メディアに取り上げられていたが、2人は会見まで沈黙を守っていた。お相手のモハマドさんは離婚経験があり、子供がいるという。

シティさんは「20歳という年の差は問題にならない。イスラム教徒として、2人の縁を信じている」と幸せそうに語った。シティさんは結婚後も芸能活動は続ける意向だ。

噂話から一男性はダトゥで、お金持ちらしい。でも、シティもブミ(マレー系など多少優遇されている)の銀行での最高預金高なので、彼女もすごくお金持ち。ダトゥの奥さんはダティンだけど、彼女自身もダトゥの称号があると聞いた。やはり愛なのか？

女性が頑張ってトップに立つと、人知れず悩みがあるのでしょうか。お幸せに。

結婚式のときに女性は手に入れ墨のようなものをするらしいです。1ヶ月ほどで消えると聞いたことがあります。彼女の手の甲に描かれているでしょう。指先も赤っぽいですし。

2006・09・21（木）

---

## 最後のメルマガ

小泉内閣のメールマガジンが配信されて5年にもなる。ほぼ最初から登録しているので、殆ど毎週5年間も見ていたことになる。

今日、最後のメルマガが送られてきた。

小泉さんの挨拶を読んで、涙が出た。一生懸命やってこられて、感謝の心が自然とわきあがった。

5年前は、髪も黒々としておられたのに、今ではもう殆ど真っ白。

お疲れ様でした。

最後の挨拶です。

[らいおんはーと ～ 小泉総理のメッセージ]

### ● 5年間ありがとうございました

小泉純一郎です。

5年前の6月から始まったこの小泉内閣メールマガジンを、今週が最後になります。

就任以来、毎日、総理大臣の職責をいかに果たしていくかを考えながら、

「天の将（まさ）に 大任（たいにん）をこの人にくださんとするや必ずまずその心志（しんし）を苦しめ、その筋骨を勞せしむ。」

という孟子の言葉を胸に、全力投球してきました。

話し合ったり、相談したり、専門家の知恵を借りたりすることは必要ですが、重要な決断は一人でしなければなりません。時には、友情や好みを捨てて非情にならなければならないときもあります。

24時間公人として、何かあったらいつでもすぐに対応できるように、5年間精一杯努力してきました。

この間、メルマガ読者のみなさんをはじめ多くの国民から、あるときは厳しいご批判を、あるときは暖かい激励をいただきました。みなさんからの声がどんなに励みになったかわかりません。

就任直後の所信表明演説で、私は「わたしに課せられた最重要課題は、経済を立て直し、自信と誇りに満ちた日本社会を築くことです。同時に、地球社会の一員として、日本が建設的な責任を果たしていくことです。」と訴えました。

民間や地域の方々が「痛みに耐えて」改革に取り組んだおかげで、日本経済も回復軌道にのり、人々は自信を取り戻しはじめたと思います。日本政府は、日米同盟と国際協調を外交の基本に、国際社会の責任ある一員として世界の平和と安定のために努力してまいりました。

一人の平凡な人間がここまでやってこられたのは、多くのみなさんのご支援、ご協力があったからこそです。

徳のある人は才能がない、才能ある者は徳がない、といわれますが、私は自分では気の弱い普通の常識人だと思っています。

ただ、いつも何かに守られている、運がいいな、と思いながら、何とか頑張ってきました。

昨日、安倍晋三さんが自民党の新しい総裁に選ばれました。安倍さんは、メルマガの初代編集長。小泉内閣の官房副長官、自民党幹事長、幹事長代理、そして官房長官として、ずっと改革を支えてくれた、気心の知れた方です。

26日に新しい総理大臣が選ばれる予定です。私は、総理を退いた後は一国会議員として、新総理を控えめに支えています。

現在の私の心境を短歌に託してみました。

「ありがとう 支えてくれて ありがとう  
激励 協力 只々感謝」

メルマガ愛読者、そして国民のみなさん、5年間ありがとうございました。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

## ペンキの塗り残しなの？



1 2 階の部屋のベランダから、足場を作って上の部屋なのか屋根なのか知らないけど、ペンキ塗りが行われた。

それにしても、下からの足場を組んでペンキを塗ったのは、もう半年ほど前の話。いくつかのコンドミニアムが終わった段階でのチェックに引っかかったのか？

そういえば2週間ほど前に、台所側の外から見えない部分に感じられた手抜き箇所のペンキ塗りがあったっけ。

しかし、塗り方は荒っぽいもので、塗ってればいだろう、

あちこちに飛び散ったって・・・という感じで、養生はいっさいなし。

今回のこの塗り方にしたって、人命とか待遇とか、全然考えてないように思える。とび職の人だろうか、単に「ワーカー」を言われているけど、インドネシア人、足は裸足、作業着を着てるわけでもないし、命綱はちゃんとつけてるだろうか？下手な工事の進行のお陰で、命を危険にさらして・・・るように見えるんだけど。

しかも、うちの部屋のペンキじゃないのに、うちの部屋を通らないと仕事ができないというのは、どういう構造になっているんでしょうか？

朝の9時半からの予定が、午後からに変更。そのわけは、鉄棒をサイズに切らなければならぬからだという。先日チェックしに来たのに、何考えてんだあ！

暑い国で直射日光浴びながら、裸足で、悪いインドネシア人も多いので、泥棒をしないかと、ガードマンに見張られながら、仕事してんだから・・・しかも安い給料で。

日本人から見ると、異常なほどの「格差」である。貧富の差とだけで済ませられない何か・・・

富める国と貧しい国とに生まれた差とでも言うのだろうか？

なぜその国に生まれたのか？

## 中国映画「The Banquet」



前回映画を見たときの予告編で、見ようと決めていた。ホームページで調べたら、言語はマンダリンだとか。そりゃわからないから、少し下調べをして出かける。

中国の歴史なんてものは、全然わからない、10世紀頃？五代十国時代なんだそうだ。ふ～ん。日本なら平安時代。

ハムレット風の内容だとか、それもわからない、簡単にWikipediaで調べて出かける。

言葉や時代考証はよくわからないので、単純に壮大な背景や素晴らしい衣装などに感動した。とりあえず中国の兵士などの数の多さはちょっとやそつとではないから、圧倒されるばかり。

演技が上手かどうかは判断できないが、美しい男女を見るのは気分がいい。全体的に、よい映画だった。日本では見られないのだろうか？

## THE BANQUET

The Banquet has been described as a loose adaptation of "Hamlet"; it is a tale of fate and revenge set in 10th century China. A new Emperor has usurped the throne through murder. Zhang Ziyi plays the widowed Empress, who marries the new Emperor (Ge You) only to protect herself, but also secretly plots his death with the help of the Crown Prince (Daniel Wu) and the Chief Minister (Ma Jingwu).

Yet the Prince and Minister each have their own plans for the throne, and, of course, so does the Emperor. All these intrigues are brought to a climax when the Emperor calls for a lavish banquet, where the murderous plans are set in motion. According to director Feng Xiaogang:

"If Hamlet is about a prince who must make a choice involving life and death, then The Banquet is about how each character must face a choice of life or death...All are motivated by desire, but as soon as they have begun their plans must grow more extreme, and they move step-by-step towards the abyss... They do not intend evil, but turn to it out of self-preservation and ever-growing ambition."

2006・09・27 (水)

---

## 汚いお札



これは1リングのお札。コインがあったが廃止された。

日本円で、31～33円くらいでしょうか。収入によっては、100円くらいの価値があるかもしれない。なので、すごく使われるお金だ。

最近はあまり見かけなくなった汚いお札も、あるところにはある。

先日、おつりに下側のこのお札をもらった。

もらった瞬間とても嫌な感じがした。

誰でも汚いお札を持っているのは嫌なので、まるでカードのババ抜きのように誰かに回したくなる。

手が汚れるような感じで、臭いもする。私の財布はお金を入れていたので結構臭い。（お金を入れるのは当たり前なのだけど・・・）

しかし、自分が嫌な感じがしたのに、人にも同じ思いはさせたくないと思う。

なぜ、店の人がおつりとしてそれをくれたのか？

- 1、それしかなかった
- 2、汚いお札を早く回したかった
- 3、いつももらい慣れているので、気がつかなかった
- 4、私にならふさわしいと思ってでした

どれかはわからないが、下のものにそういうお札を出す人が多くいることは事実なので、とても悲しい気がした。

汚いお金は、銀行に支払いに行くときに使うようにしている。銀行さん！新しいお札と取り替えてよ！

## 飾り付けで季節を感じる



KLCCはいつも人がいっぱいだ。できれば行きたくないが、イセタンのスーパーマーケットがあるので、そこでしか買えないものがあるので、行かねばならないことになる。

そこで飾り付けを見て、季節を感じるということになる。毎日同じような気候なので、よほど気をつけていないと、行事がいつの間にかスーと通り過ぎてしまう。

今回は、ハリラヤに向けての飾り付けらしい。今は断食期間中。昼間は飲食ができないので、主婦などは涼しいデパートなどで、ハリラヤに向けての晴れ着の買い物に余念がない。

今日の子供服売り場は、セールだったので、いっぱいの人出だ。この土日はすごいことになるのだろうか。ちなみにつられて、孫に買ってしまいました。

2006・10・03 (火)

---

## アメリカでの事件

今朝のニュースで、アーミッシュの学校で射殺事件が起こったと報じられた。

アーミッシュなるものをWikipediaで調べたら、

アーミッシュ (Amish) はアメリカ合衆国・ペンシルバニア州やオハイオ州に居住するドイツ系住民の一派で、ペンシルバニアダッチの、キリスト教の一派の再洗礼派に属しているメノナイト派の人々である。原郷はスイスであった。

アーミッシュは電気を使用せず、電話等の現代において一般的な通信機器は家庭内にはなく、原則として、現代の技術による機器を生活に導入することを拒み、近代以前と同様の生活様式を営む。

服装はきわめて質素。子供は多少色のあるものを着るが、成人は決められた色のものしか着ない。洗濯物を見れば、その家の住人がアーミッシュかどうか分かる。(後略)

そんな生活、ちょっと考えられない。アメリカも懐が広いんだと思う。

マレーシアはどうだろう。

オランアスリ (原住民) もいるだろうから、そういう暮らしはまだ残っているのかもしれない。

しかし、先進国を目指している国の首都に住んでいると、すっかりと忘れ果ててしまっている。

自動車がないとダメな生活は、本当の人間の生活には必要がないのかもしれないが、一度覚えた快樂を手放すのは難しい。

事件の真相はわからないけれど、少し気をつけてみていきたい。

## また映画見ちゃった

楽しく笑いたいという友人に誘われて、ジャッキーチェン(成龍)の映画を見に行った。ROB-B-HOON

言葉はカントニーズ(広東語)、マレーと英語の字幕つき。

言葉がわかったら面白いだろうなあと思うところはいっぱいあったけど、まああらすじはホームページで検索しておいて、アクションが充分に楽しめた。

しかし、よく体が持つものだ。彼も結構年ですよ。

相棒の古天樂(ロイスクー)は素敵でしたね。彼がいるから、暑苦しいアクションも素敵に見える。

なんだか、きゃーとか、わーとか言ってましたね。知らないうちに。

若い男女が、赤ちゃんを産みたくなるようなコンセプトかな。

## おしゃれな月餅 (ムーンケーキ)



かわいいパイ風の生地に包まれたお菓子は何かしら？  
半分に切ってみると



つやつやの生地のはうは、小豆餡に塩漬けの卵入り。  
紫のはうは、皮がサツマイモ、緑色はグリーンの豆にやはり、塩漬けの卵が入っている。

普通の月餅は大きすぎるけど、これくらいの大きさだと、一人で1個食べることができる。

でも何で卵を入れるのかなあ。お月様みたいだからかしら？

中国系のお友達が作られたとかで、おすそ分けに味見をさせてもらいました。ご馳走様。

## 取材でそんなことまで？



陶芸のCindyが、イカノパワーセンターで「Balancing Art」展でヨガをテーマにした作品を展示発表することになっている。その取材らしきカメラマンが、あれこれポーズを要求。

しまいには、ヨガのポーズまでさせて・・・  
ちょっとやりすぎくない？

2006・10・09（月）

## さて本番のヨガデモンストレーションは



ヨガを題材にした「バランスアート展」の初日のデモンストレーションは、ヨガスタジオの先生が紹介。（後ろにいるインド人男女が先生夫妻）

インストラクターのデモンストレーションがあった。

無料のヨガ体験チケットがもらえた。興味はそそられるのだが・・・

作品も当日すぐに何点か売れていた。家が広し、建設ラッ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

シュでもあるので、飾りになるようなものが売れるのだろう。日本ではあまり考えられないが、まあそれも私が知らないだけなのかもしれない。

ヨガと聞いても中身を確かめないと、単にストレッチだけというものもあるが、これはどうも正統派のようだ。トライアルだけでも行ってみようなあ・・・

2006・10・13（金）

---

## マレーシアの夜行列車

用事あって、土日に夜行列車に乗ってシンガポールへ。もちろんはじめてのマレーシアの夜行列車。クラスもいくつかあったが、ベッドタイプの一番安い分を利用すると、片道43リング。約1300円ちょっとで、寝台車の乗ってクアラルンプールからシンガポールへ行ける。

3倍くらいの値段で、個室などもあるが、今回はこちらをチョイス。

泥棒がいるかもと、いうことを聞いてびくびくしていたが、カバンをしっかり抱いて、すっかり気持ちよく寝てしまった。

トイレに行くと、帰りにはどのカーテンか自分の場所かわからない。隙間から覗いてみたり・・・

インド系の人が多い。しかも、大荷物。国境を越えるには荷物チェックもあるので、なるべく安く移動するのは、体力は要るね。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



高速バスだと5時間のところを、夜行列車で9時間ほど？何でかしら？

途中、イミグレーションで起こされるが、充分寝る時間は確保してくれているのだろう。宿の無い人には有難い。

シーツも洗濯を重ねられているのだろう。向こうが見えるほど薄くなっている。ホテルのようなわけにはいかない。



地続きの外国というのは、日本人にはなかなかわかりにくい。

飛行機を使わなくても外国にいけるのはあり難いが、パスポートを持つのは気が張る。

帰りもバスがないので、再び夜行列車で。さすがに疲れたかな。

1日半ほどシャワーも浴びられないのは、暑い国ではなかなかしんどい。

しかも、トイレなどが濡れて汚れた感じがするし、あちこちの駅などで顔や手足を洗うが、イマイチ気持ちがよくない。

しかし、気持ち悪くないようにするためか、異常にエアコンが効いている。タートルネックにカーディガンを着て休んだが、ちょうどくらい。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

イミグレーションに行くときには、暑くてふーふーする。

いつも清潔に保った場所で、シャワーできるのは有難い。

次回はシャワーがついているという個室を体験してみたいものだが・・・

でもまあ期待はしすぎないほうがいいかも。

2006・10・15（日）

---

## ファッションショー



ショッピングセンターで通りがかりに見たファッションショー。こういうイベントがあるというのはどうして知っているのだろうか？

あと1週間ほどで、「ハリラヤ」何度も言っているが、イスラムのお正月みたいな感じ。だから日本で言うところの師走最後の日曜日というところだろうか。

平日はすいてがらがらで寒いくらいの場所が、嫌になるほど人ばかりで暑苦しい。子供服やお父さんのシャツなど、最後の買い物に余念がない。

そんなバーゲン会場の一角でファッションショー。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

そんなに薄暗くして、おいおいおい、みんなファッションショーを見ているけどレジの見張りははだいじょうぶかい？

しかし、昼間は飲食がダメなのに、家より涼しいとでも言うのだろうか、大勢さんご苦労様。男性軍は、設置のベンチに仕方なく腰掛けている人が多かったですね。

家にいても飲食できないし、今日は運転手さんでしょうか。

2006・10・19（木）

---

## ビューティーショップのイベント



何やら大きな音がするので、顔を出してみたら、イベントの準備中らしい。ビューティーショップらしい店のイベント。

メイドが言うには、無料でご飯が食べられるけど、後で、これもあれもといってお買わされるよって。

だから、近くに行かないで上から写真だけ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-



右端には「サテ（焼き鳥のようなもの）」を焼いているお兄さんがいる。上のほうまでにおいが漂ってきたよ。

ただでご飯が食べられるというが、その後が怖いので、においだけいただきます。

でも・・・ひょっとして、このシミだらけの顔でも綺麗になるのかしら???

うう～ん・・・術中に・・・

2006・10・23（月）

---

なあ～んだ？



これはなんでしょう？

ソフトクリーム？石鹸の泡？発泡スチロール？

答えは、白鳥が餌を探して水中に顔をつけているところでした。

飼われている白鳥は安心感があるのでしょうか、それに丸々としすぎですよ。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

## なあ～んだ2弾？



花か何かと思って近づくと、動いている。

うごいている～～。

白い花が、うごいている～。

名前は知らないので探してみます。蜘蛛の一種かな？

不思議がいっぱい。

2006・10・26（木）

---

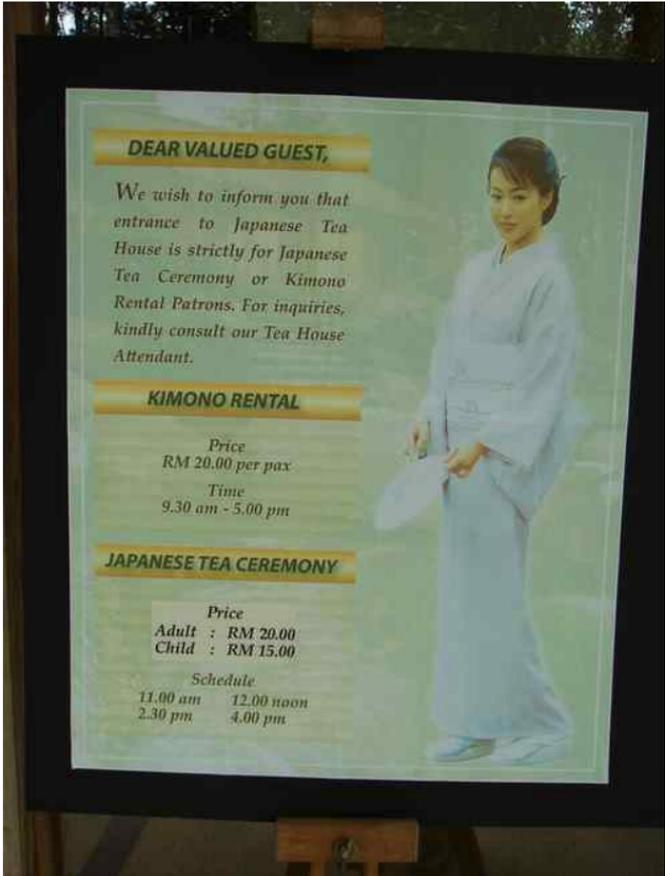
## ジャパニーズ・ティー・ハウス（茶室）

連休を利用して山にあるテーマパーク風のリゾート地「ブキットティンギー」に出かけた。標高が高いので、街中よりは涼しい。朝夕はひんやりとして気持ちがいい。

フランス風のホテルだったり、側にスペイン風の建物を建築中だったり、そして、日本庭園もある。

でも、長期滞在には向かないかもしれない。ゴルフとか乗馬とかを楽しむため以外は、することがない。今回はとりあえず平日ゴルフ付1泊朝食つきで、2人あわせて、1万円ちょっと（インターネット予約）。素晴らしい休暇の使い方かも。

日本庭園の茶室をのぞくと、あれ〜っ「かわせみ」のおかみが立ってる？着物レンタルが、20リンギ（700円ほど）とか。



**DEAR VALUED GUEST,**

We wish to inform you that entrance to Japanese Tea House is strictly for Japanese Tea Ceremony or Kimono Rental Patrons. For inquiries, kindly consult our Tea House Attendant.

**KIMONO RENTAL**

Price  
RM 20.00 per pax

Time  
9.30 am - 5.00 pm

**JAPANESE TEA CEREMONY**

Price  
Adult : RM 20.00  
Child : RM 15.00

Schedule  
11.00 am    12.00 noon  
2.30 pm     4.00 pm



側では写真を写している中国系の男女を発見。みんな着物らしいものを着ている。でもちょっと恥ずかしい気がする。男の子の着物の柄は流行なの？女の子のは着物というの？浴衣じゃないかなあ。



でも楽しい思い出になるといいね。

2006・11・05（日）

---

## パソコン再生！！

1週間前に、ゆっくりと一日かけてパソコンと向き合っていたら、変な音がし始め、とうとう立ち上がらなくなってしまった。

この動揺=恥ずかしながらベストフレンドのパソコン。あなたなしじゃ考えられない毎日。

一日中ため息ばかり・・・

結局は、いろいろ方法を考えて、会社に入出入りしている中国系の男性にお願いすることになった。ハードディスクの交換をした。

しかし、幸いなことに、フォルダ類はほとんど助かっている。ありがたい。

補助記憶装置として、昔からMOを使っている。もうほとんど限界なのだが、まだ未練がましく使っている。新しいタイプがあるのだろうか。きっと。

ウィンドウズがバージョンアップするごとに、振り回されてきたので、周辺機器やらの買い替えなども、何事かが起こらない限りそのままということになってしまう。ほしいものがいっぱいなのでね。

今回のことは、何事かのおこる、そういう前触れかもしれない。

インターネットエクスプローラー7が出たとか？  
パソコンはどんな風になっていくのかなあ。

でもまあ、5年目に突入のマイパソコンも、まだ当分は私の  
ベストフレンドであり続けてくれると思う。元のフレンドに戻  
るまでに、設定などに、多少の時間と手間がいるが、仕方がな  
い。これからもよろしく。

2006・11・07 (火)

---

## 誕生日とは

母からメールをもらった。「バースデーおめでとう」だって。

80近くになる母も元気にパソコンを使っているのはうれしい。同窓会の名簿も作れて、充実感があったということだ。そりゃそうだろう。すごいことだと思う。

私の生まれた時間も書いてあった。実は生まれた時間は知らなかった。なんだか思い出したので、書いたようだ。それを見て、ちょっと感激してしまった。

50半ばも過ぎれば、あまり年を数えたくもないが、お祝いの言葉だけでもうれしいものだというのを再発見した。やはり、ほかの人のことも気にかけて、「おめでとう」というのがいいのだろうね。

それはきっと、生きていることを肯定してもらったということになるからだろう。互いの存在を尊重して肯定しあう。

「基本のき」なのに忘れていることがあるかもしれない。  
まずはパパからかな。

2006・11・13（月）

---

## シンガポールはもうクリスマス気分



シンガポールへ行った人なら知っているだろう、オーチャード通りの高島屋。今年のクリスマス飾りはこんな具合。1階からでも、4階からでもカメラに収まりきれない。

それならと、間近によって見上げてみた。結構うれしい気持ち。

週末のせいか、イベントのせいか、人口密度のせいか、ほかにいくところがないのか？とりあえず人がいっぱい。

商品を見ていると、日本語で語りかけてくるし、マレーシアのように自由に見られない。でも、買いたい気持ちにさせるのは、日本のデパートのよう（高島屋だから当たり前か）

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

しかし、お値段も日本のようで・・・



夜の道路はこんな具合で、電飾だらけ。

それから、パンがおいしいのはうれしい。聞くところによると、小麦粉が違うということだ。おいしいパンは値段が高くなってしまふからねえ。

久しぶりにおいしくパンを食べてうれしかった。

しかし、ローカル食は、マレーシアのほうが安くておいしいと思う。

バスで5時間で簡単に行けるけれど、眠っているというものの、やはり疲れるものですね。

地続きの外国、パスポートを忘れないように。5時間後に忘れたことに気づいたら、そのまま帰らなくちゃならないのは、たいへんだあ。

2006・11・16 (木)

---

## 翻訳

だいぶ前から無料のインターネットの翻訳ページを使っていた。

すごく重宝していた。もちろん、訳はめちゃくちゃな日本語だけど、あらすじはわかる。

英語のできない私には強い味方だった。

長い文章の翻訳を頼まれた。もちろんそれを使うつもりでいたが・・・

ななんと！3000字以上は無料じゃないらしい。

有料のはある、1ヶ月525円。

ううう～ん。入ってしまった。

「オフィス翻訳」＝これまた勝手な解釈で、オフィスで使う翻訳だからビジネス用だと思ってしまった。今のよりいい訳してくれるに違いない・・・

インストールしてから、マイクロソフトのオフィス・ソフトウェア用だというのがわかった。

ワード、エクセル、アウトルックなどに組み込まれるらしいのだ。

な～んだと思った。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

しか～し、ワードの文章が、ワンクリックで何の面倒もなく、写真もそのまま、場所もたがえずに、翻訳の書類が出来上がったのだ！！！！

(もちろん、日本語はとても変ですが、意味はわかる)

いや、おそろしや！

あとは、日本語を美しい表現に変えるだけ??

日本語こそ日本人としてマスターしなければならないのだと、痛感。

美しい日本、美しい日本語、万歳??

2006・11・20（月）

---

## 予定が固定化？

いや、毎日の予定が固定化したというのではなくて、予定の内容が固定化しつつある。

たとえば、「今日は今まで行ったことのないような場所に出かけてみよう」と思うことが、めっきり減ってしまった。

たいして知らないのに、なんとなくわかった風な感じを持っているのかな？

大体一度行ってよかったところをもう一度尋ねても、「ああよかった」という経験はあまりなし・・・なので、建物ができたらすぐに行くが、それっきりとなってしまう。

ショッピングセンターは、生活用品を買うので仕方なく行くことになるだけだ。

あるいは、行事に追われてきて、余裕がなくなってきたのか？映画だって、一度行けば場所だってわかるし、どうしても見たいようなものもないし・・・（映画好きなら、そんなこともないのだろうが）

こんな風にして在馬5年目を迎えている。このままじゃ、あっという間に年が過ぎそうだ。

言い換えれば、マレーシアに落ち着いて暮らせるようになってきたということでもある。もう自分の生活を生きているとい

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

うこと。観光客じゃない。生活者となってきたのだろう。

海外転勤の多い人は、どこが自分のふるさとかわかるのだろうか？

子どもの幼稚園は日本で、小学校はあそこで、中学校はむこうで、高校では別居・・・その後は、子どもはどうしているやら。

最近のNHKのテレビで、団塊の世代の物語が多い。みんなこの先どうして暮らそうかと考えているに違いない。

昔なら、隠居だった年頃なのに。さて・・・

## 日本の携帯電話

日本の一時帰国の時は、連絡用に「プリペイド携帯」というのを持っている。

次に帰るときまでは、買い足せば、そのまま番号が使える予定になっていたはずだった。

その名は「ボーダフォン」

しかし、いつの間にか、ソフトバンクが買収し名前が変わっている。

そういえば、「番号ポータビリティ制度」などと、ニュースで騒いでいたことを思い出した。

日本の携帯電話なんか、今は関係ないから、気にもしていない

かった。

ということは、日本の一時帰国のときは、新しく買なおすということなのかしら？それとも、まだ使えるということなのかしら？

ホームページ見ても要領を得ない。

そういうニュースは、すっかり疎くなっている。意味もわからん。

日本列島が遠くなる。

「日本沈没」が、マレーシアでは12月24日に封切りされるそうです。

2006・11・21 (火)

---

## お琴



楽器屋さんに「中国の琴」が置いてあった。

ピアノ、ギター、ドラム、トランペットやクラリネット、ウクレレ・・・それにまじって琴があった。

日本の琴は13弦。こちらのはたくさんある。注文によっても増やせるという。いったいどういう譜面で奏でるのだろうか？私のはてっきりどこでも同じものだと思っていた。

先生と生徒の弦の数が違えば、先生に「あなたのお琴では音がないですね」などと言われるかもしれない？

やはり中国は歴史が長くて、深い。

お店の人は、「やりたかったら先生を紹介できるよ」といつていたが、いまさら新しく習い始めるのもと思う。中学生の頃、13弦で挫折しているものね。

日本の琴の音に比べて、なんか繊細な感じがした。  
そして、見た目も美しい。

### こちらはブルー系



クリスマス飾りといえば、赤、緑、金、銀。

こちらのクリスマス飾りは、涼しさを演出するためか、ブルー系。これなら、イスラムの人だって抵抗はない。なかなか考えてあるなあとと思う。

それに、涼しい感じがするもの、熱い国では。

## 総理官邸インターネットテレビ

前にも書いたことがあると思うが、毎週木曜日「阿部内閣メールマガジン」が送られてくる。それを見て、時々興味のあることもあって、インターネットテレビを見たりする。

全部はとても見れないが、それを撮影し、編集している人がいるわけで、ちょっと誇らしい気持ちになってみたり・・・何が?? 日本国がですよ。

普通のテレビのニュースでは、決まった場所で、決まったような質問を受け、決まった答えをするというようで、面白みがないが、それよりはずっと興味ある内容だと思う。

先日のベトナム訪問のダイジェストなどを見ると、数日間であんな内容の業務をこなしておられることに驚く。奥さんにしてもそうだ。

いいままでの経験の積み重ねがあるからこそ、対応できることであろうが、相手に合わせて、場所にあわせて、発言をするという頭の中は、いったいどうなっているのかと思うばかりだ。

日本のといっても、こちらでは、NHK国際だが、もう少しいいニュースがないものかと思う。

同じような内容の拉致、いじめ、粉飾・・・いいニュースといえば、動物がかわいいとか救出したとかいうようで、レベルが低い。ニュースを選択する編集者の資質が問われる。

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

いやな気分は伝染する。いやなときこそ、進むべき道を探す  
時期でもあるのだが・・・

2006・11・30 (木)

---

## 2004年っていつ？



毎日開けている洋服たんすの防虫剤に書いてあった日付を見て、「ええっ〜!」と、大声を上げてしまった。

「それっていつなの？」

2年以上も前の日付じゃないですか。

日本じゃ考えられない。夏と冬の服の入れ替えをしなければならぬから、自然とチェックされるものだった。

ここでは毎日夏服で、総入れ替えというのはないに等しい。好きな色のブラウスも、考えてみたら何年越しなんだろう・・・

日本での夏服使用の4倍だから、3年着たら12年着たほど

の使用回数。いや洗濯は毎日だから・・・

何故かすごくみすぼらしい気分になってきてしまう。

長年いる男性のゴルフシャツやパンツが、洗いざらしだなあと、マレーシアに来た頃は思ったものだ。そんな服を、今、主人は着ている。

「着心地がいいんだもん」って。

よれよれだからね、お肌に優しい。

2006・12・02 (土)

---

## エイズの日



私の情報源はインターネット。新聞あっても読まないのはもったいないが、新聞って疲れる。

グーグルの検索をしようとして、赤いリボンマークを発見。

なんだろうと思ったら、12月1日は「エイズの日」なんだそう。

エイズとHIVの違い知ってますか？って書いてあった。そりゃあ知らなきゃあ。

エイズQ&A

<http://api-net.jfap.or.jp/htmls/frameset-01.html>

前に本か何かで読んで知っているようでも、何度も読むのはいい。

まだ知らない身近な人にも知らせてあげたいものだ。

2006・12・07（木）

## ベランダグリーン



赤道すれすれとはいえ、北半球には変わりはない。冬に近づくくと、太陽がベランダまで日が当たる。お天気なら反射して部屋は結構暑くなる。

しかし、植物にはやはり太陽はいいらしい。

25日でできるはずの、ベランダ菜園が、3ヶ月ほどかかったの収穫だった。ひとつの長細いコンテナに青菜が15センチくらいなだったので引き抜いて、お浸しにした。結構うれしかった。

欲張りは私は、すぐにまた土を掘り返して、種を植えた。こんどもなるかなあ。なんでも実験実験。

引っ越したりで、何度も死にそうになった植物も、挿してお

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

くだけで、たいした栄養もやらず水だけでがんばって生きていてくれる。

枝ぶりなどはどうでもいい。元気でいてください。

ちよつとの緑でも、ひと時の癒しにはなる。ベランダもちよつとした場所の適不適で育ちが違うものなんだと思う。

## 真夏の雪だるま



去年も今時分に登場していたから、少し汚れ気味？  
それでもやっぱりかわいい。  
車で通行する人にはよく見える場所に作ってある。遠くから  
でももちろん。

カラカラの青空に、マフラー、手袋、帽子をかぶって微笑

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

む。ご苦労さん。

ショッピングセンター内には、コートやセーターなど冬物もたくさん売っている。北のほうへ旅行でもするのかな？

真夏の国で、冬物クリアランスのセールもやってるけど、何のことやら・・・

2006・12・24（日）

---

## スーツケース

只今一時帰国中。



飛行場で受け取ったかばんがご覧の通り、ぺこり。

計量の時は、21.2キロのはずだったのに、日本で計ると25キロ以上。あれっ？マレーシアの秤が間違っているのでしょうか？

そういうことで、重すぎるので、航空会社は弁償しませんということだそうです。

自分の保険で申請するために、事故の確認書は書いてはくれたのです。

会社での海外保険は、荷物類は対象外。

自分のカードでの保険がきくのか確かめてみたら、カードの海外旅行保険は、日本を出てから90日以内だそうで、私のように1年近くになると保証の対象外でした。

それにしても20キロなんて、ほんのちょっとですよ。ぎっ

今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

しりつめると、あっという間に30キロになっちゃう。しかもバッグが自体が軽い。いいものを買えば軽いのかな。

お土産とか考えると、移動は気が重いですね。

重いパソコンも携帯したけど、インターネットにいまいちつながらない。

携帯用のメモリーを買って、インターネット環境のところでのアップです。

それでも忘れないように、思い出を綴りたいですね。

## 駅弁（日本滞在中）



新幹線に乗るとき、ちょうど昼なので駅弁を買う。何かのコンテストで選ばれた駅弁だとかで、試してみようと思った。東京駅で買ったので、ビジネスの人向けのお弁当なのかな。「出陣弁当」とは威勢がいい。おにぎり3個とも味付けが違ったりで、それなりにおいしい。

食べ終わった後の弁当箱が、捨てるのがちょっと惜しいような・・・とって、残しておいて使えるほどのものでもないのだが。見た目を買うのだから仕方がないといえるのだが、もったいないなあ。



今日ちょっと感じたこと-マレーシアから-

<http://selangor.exblog.jp/>

著 者：2006 by Selangor

---

印刷・製本：欧文印刷株式会社

<http://www.obun.jp/>



200802020050-008-000000

背表紙は左のようになります。

半角英数字を使用している場合は半角英数字だけ90度回転した状態になります。  
なお製本サービスをご利用の場合、総ページ数が一定のページ数（120～140ページ前後）に達しない場合は背表紙に文字は入りません。ご承知おきください。



今日ちょっと感じたこと - マレーシアから -

2006 by Selangor

英数字が90度回転しないようにするには....

お申し込み画面の「書籍のタイトル」と「著者名」を入力するときに全角文字で入力してください。

<英数字を半角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼  
子育て日記 VOL. 2

<英数字を全角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼  
子育て日記 VOL. 2